

CONTINUING DENTAL EDUCATION SYLLABUS 2022

歯科総合医育成コース認定医制度
研修科目の概要(Syllabus)2022



Asahi University
School of Dentistry
13
CLINICAL
STEP UP
COURSE

CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
20
COURSE

MULTIDISCIPLINARY
APPROACH
18
DAYS
COURSE

CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS
COURSE

IMPLANT BASIC
SEMINAR
10
DAYS
COURSE

PURE PERIODONTICS
IN THE ERA OF PREDICTABLE
IMPLANT THERAPY
04
DAYS
COURSE

MANAGEMENT OF
MULTIPLE IMPLANTS
IN THE ESTHETIC ZONE
02
DAYS
COURSE

IMPLANT ADVANCE
SEMINAR
05
DAYS
COURSE

ORAL REHABILITATION
SEMINAR
12
DAYS
COURSE

INVITATION TO
SPORTS DENTISTRY
01
DAY
COURSE

FOR DENTAL
HYGIENISTS &
DENTISTS
04
DAYS
COURSE

PERIODONTAL
ADVANCE SERIES
SEMINAR
08
DAYS
COURSE



Meikai University & Asahi University School of Dentistry

目次

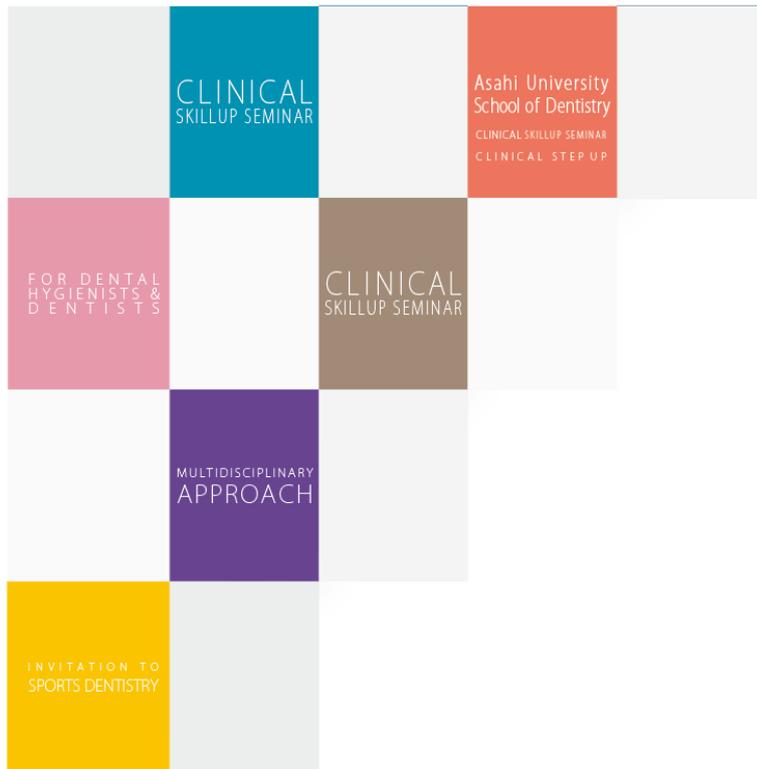
2022 年度明海大学歯科総合医育成コース研修会予定表	3
1. 明海大学「歯科総合医」育成コース認定医制度の概要.....	7
1. 教育理念と人材養成目標.....	7
2. 歯科医療人としてのポリシーとイノベーション.....	7
3. コースポリシー	7
4. 認定コース内容	7
5. 歯科総合医育成コース認定医：Certificate の称号.....	8
6. 歯科総合医育成コースの修得モデル	8
7. 歯科総合医育成コース単位認定委員会.....	9
2. 歯科総合医育成コースの研修プログラム概念	10
3. 研修科目の概要.....	13
(1) Excellent Clinician < 基礎的臨床教育 > クリニカルスキルアップセミナー.....	13
(2) Excellent Clinician < 基礎的臨床教育 > クリニカルスキルアップセミナー(デモ).....	33
(3) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト:保存系治療.....	43
(4) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト:補綴治療の基本.....	49
(5) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト:口腔外科・インプラント治療.....	52
(6) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト:矯正歯科.....	53
(7) Master Clinician < 高度専門的臨床教育 > アドバンス:歯周治療・インプラント治療....	54
(8) Master Clinician < 高度専門的臨床教育 > アドバンス:補綴治療	58
(9) Master Clinician < 高度専門的臨床教育 > アドバンス:インプラント治療.....	60
4. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則.....	67
5. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度細則.....	77
6. 別表/各種申請書類	85
組織図 Organization Chart.....	86

2022 年度明海大学歯科総合医育成コース研修会予定表

2022年度明海大学歯科総合医育成コース研修会予定表

年	月	日	曜日	コース項目	開催地	講師	講師	講師	講師
2022	4月	9	土	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session I (1日目)	浦安	南 清和	河原 太郎		
		10	日	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session I (2日目)	浦安	南 清和	河原 太郎		
		10	日	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ【オリエンテーション】 診査診断治療計画	Web	渡辺 隆史	龍田 恒康		
		16	土	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session I ①	浦安	渡辺 隆史	横瀬 敏志	龍田 恒康	鈴木 玲南
		17	日	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session I ②	浦安	渡辺 隆史	龍田 恒康		
		17	日	クリニカルスキルアップセミナー01 歯周治療	新宿・Web	伊藤 公一			
		17	日	クリニカルスキルアップセミナー02 歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座	新宿・Web	藤田 薫			
		24	日	クリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)1 診断と治療計画	新宿	鈴木 尚			
	5月	14	土	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session II (1日目)	浦安	南 清和	河原 太郎		
		15	日	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session II (2日目)	浦安	南 清和	河原 太郎		
		15	日	クリニカルスキルアップセミナー03 摂食嚥下リハビリテーション	新宿TKP	植田 耕一郎			
		15	日	クリニカルスキルアップセミナー04 口腔育成(小児歯科)	新宿・Web	増田 純一			
		21	土	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session II インプラント一次手術 ①	浦安	嶋田 淳	龍田 恒康		
		22	日	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session II インプラント一次手術 ②	浦安	嶋田 淳	龍田 恒康		
	22	日	クリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)2 保存修復	新宿	宮崎 真至				
	6月	4	土	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session III (1日目)	浦安	南 清和	河原 太郎		
		5	日	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session III (2日目)	浦安	南 清和	河原 太郎		
		5	日	クリニカルスキルアップセミナー05 臨床解剖学入門	新宿TKP	阿部 伸一			
		5	日	クリニカルスキルアップセミナー06 咬合のエビデンスと臨床への展開を再考する	新宿・Web	古谷野 潔			
		11	土	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session III インプラント一次手術 ③	浦安	嶋田 淳	龍田 恒康		
		12	日	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session III インプラント一次手術 ④	浦安	嶋田 淳	龍田 恒康		
		18	土	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ1 歯周治療の診査・診断と治療計画(歯周治療Ⅰ)	浦安	渡辺 隆史	林 丈一郎		
		19	日	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ2 歯周基本治療(歯周治療Ⅱ)	浦安	渡辺 隆史	林 丈一郎		
		25	土	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ3 歯周外科処置の基本(歯周治療Ⅲ)	浦安	辰巳 順一			
26		日	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ4 オープンフラップキュレタージ(歯周治療Ⅳ)	浦安	辰巳 順一				
26	日	クリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)3 歯周治療	新宿	林 丈一郎					
7月	2	土	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ7 (保存修復コース) カリオロジーとMI修復	新宿	宮崎 真至				
	3	日	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ8 (保存修復コース) カリオロジーとMI修復	新宿	宮崎 真至				
	9	土	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session IV (1日目)	浦安	南 清和	河原 太郎			
	10	日	アドバンス オーラルリハビリテーションセミナー Session IV (2日目)	浦安	南 清和	河原 太郎			
	17	日	クリニカルスキルアップセミナー07 摂食嚥下メカニズム	新宿・Web	井上 誠				
	17	日	クリニカルスキルアップセミナー08 歯周治療はバイオロジー	新宿・Web	天野 敦雄				
	17	日	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session IV インプラント二次手術 ①	浦安	辰巳 順一	龍田 恒康			
	18	月	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session IV インプラント二次手術 ②	浦安	辰巳 順一	龍田 恒康			
	23	土	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ5 切除療法と根分岐部病変の治療(歯周治療Ⅴ)	浦安	渡辺 隆史	辰巳 順一	林 丈一郎		
	24	日	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ6 口腔機能回復治療と治療計画の立案(歯周治療Ⅵ)	浦安	渡辺 隆史	辰巳 順一	林 丈一郎		
24	日	クリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)4 歯内療法(神経保護とエンド)	新宿	平井 順					
8月	27	土	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session V インプラント補綴	浦安	渡辺 隆史	龍田 恒康			
	28	日	インターメディアイト インプラントベーシックセミナー Session V メンテナンスと長期予後	浦安	渡辺 隆史	龍田 恒康			
9月	3	土	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ11 (矯正・外科コース) MTMの実際	浦安	渡辺 隆史				
	4	日	インターメディアイト マルチディシプリナリーアプローチ12 (矯正・外科コース) MTMの実際	浦安	渡辺 隆史				
	11	日	クリニカルスキルアップセミナー09 臨床歯科矯正学	新宿・Web	宮下 邦彦				
	11	日	クリニカルスキルアップセミナー10 スポーツ歯学「スポーツデンティ」と歯科医学へのいざない	新宿・Web	安井 利一				
	18	日	インプラントアドバイザセミナー1 インプラント埋入時に問題が生じたら	浦安	嶋田 淳	龍田 恒康			
	18	日	クリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)5 半調整性咬合器	新宿	渡辺 隆史				
	22	木	インターメディアイト インプラント時代における「ビュー・ペリオ」 UCL A4日間 DAY1	新宿	H. Takei	P. K. Iokkava	P. M. Cerna-ga	J. H. D. O	
	23	金	インターメディアイト インプラント時代における「ビュー・ペリオ」 UCL A4日間 DAY2	新宿	H. Takei	P. K. Iokkava	P. M. Cerna-ga	J. H. D. O	
	24	土	インターメディアイト インプラント時代における「ビュー・ペリオ」 UCL A4日間 DAY3	新宿	H. Takei	P. K. Iokkava	P. M. Cerna-ga	J. H. D. O	
25	日	インターメディアイト インプラント時代における「ビュー・ペリオ」 UCL A4日間 DAY4	新宿	H. Takei	P. K. Iokkava	P. M. Cerna-ga	J. H. D. O		

年	月	日	曜日	コース項目	開催地	講師	講師	講師	講師
2022	10月	1	土	ペリオドンタルアドバンスセミナー-1 ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック	浦安	甲 基 結			
		2	日	ペリオドンタルアドバンスセミナー-2 ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック	浦安	甲 基 結			
		9	日	クリニカルスキルアップセミナー-11 歯科医院経営	新宿・Web	赤石 健司			
		9	日	クリニカルスキルアップセミナー-12 歯科治療に伴う上顎洞合併症	新宿・Web	佐藤 公則			
		9	日	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ9 EBMに基づいた効率的な3次元根管形成、充填（歯内療法コース）	浦安	平井 隼			
		10	月	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ10 EBMに基づいた効率的な3次元根管形成、充填（歯内療法コース）	浦安	平井 隼			
		16	日	インプラントアドバイセミナー-2 インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した	浦安	梶田 淳	龍田 恒康		
		16	日	クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）6 総義歯	新宿	上清 正			
		29	土	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ13（補綴コース）精度を追求した補綴治療	浦安	渡辺 隆史			
		30	日	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ14（補綴コース）精度を追求した補綴治療	浦安	渡辺 隆史			
	30	日	クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）7 客観的な基準をもちいた包括的治療	新宿	貞光 謙一郎				
	12月	6	日	クリニカルスキルアップセミナー-13 分子整合栄養医学概論	新宿・Web	金子 俊之			
		6	日	クリニカルスキルアップセミナー-14 歯周疾患	新宿・Web	今井 一彰			
		6	日	インプラントアドバイセミナー-3 インプラント周囲炎が生じたら（ライブオペ）	浦安	梶田 淳	龍田 恒康		
		12	土	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ15（補綴コース）人生100年時代における新たな有床義歯治療	浦安保健	上清 正			
		12	土	ペリオドンタルアドバンスセミナー-3 ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネージメント	浦安	甲 基 結			
		13	日	ペリオドンタルアドバンスセミナー-4 ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネージメント	浦安	甲 基 結			
		13	日	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ16（補綴コース）人生100年時代における新たな有床義歯治療	浦安保健	上清 正			
		20	日	インプラントアドバイセミナー-4 上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する	浦安	梶田 淳	龍田 恒康		
		26	土	アドバンス 審美領域における多数歯欠損症例の対処	新宿	林 瑠香			
		27	日	アドバンス 審美領域における多数歯欠損症例の対処	代々木	林 瑠香			
	2023年	12月	4	日	クリニカルスキルアップセミナー-15 歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保	新宿・Web	横山 敏秀	久保田 智也	
			4	日	クリニカルスキルアップセミナー-16 令和の歯科医療に必要な医療的視点	新宿・Web	西田 亙		
			4	日	インプラントアドバイセミナー-5 審美的インプラント修復のために	浦安	梶田 淳	龍田 恒康	
			10	土	ペリオドンタルアドバンスセミナー-5 ペリオドンタル&ペリインプラント・プラスチックサージェリー（ライブオペ）	浦安	甲 基 結		
		11	日	ペリオドンタルアドバンスセミナー-6 ペリオドンタル&ペリインプラント・プラスチックサージェリー（ライブオペ）	浦安	甲 基 結			
		18	日	クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）8 インプラント	新宿	梶田 淳			
		1月	14	土	ペリオドンタルアドバンスセミナー-7 アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー（ライブオペ）	浦安	甲 基 結		
			15	日	ペリオドンタルアドバンスセミナー-8 アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー（ライブオペ）	浦安	甲 基 結		
	15		日	クリニカルスキルアップセミナー-17 がん向き合う	新宿・Web	榎添 忠生			
15	日		クリニカルスキルアップセミナー-18 脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状～話題提供～	新宿・Web	井林 雲郎				
28	土		インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ17（補綴コース）修復治療のデジタル化に向けて	浦安	貞光 謙一郎				
29	日		インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ18（補綴コース）修復治療のデジタル化に向けて	浦安	貞光 謙一郎				
2月	4		土	アドバンス 臨床審美歯科 Session I	浦安	南 清和	河原 太郎		
	5		日	アドバンス 臨床審美歯科 Session I	浦安	南 清和	河原 太郎		
	19		日	クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）9 小外科手術（埋伏抜歯）	新宿	坂下 英明			
	26		日	クリニカルスキルアップセミナー-19 認知症と歯の強い結びつき	新宿・Web	長谷川 嘉哉			
	26	日	クリニカルスキルアップセミナー-20 自立支援介護（自立支援歯科）	新宿・Web	竹内 孝仁				
	26	日	インターミディエイト マルチデンシブリアリアプローチ 【まとも】予防とメンテナンスケースプレゼンテーション-	Web	渡辺 隆史	龍田 恒康			
3月	4	土	アドバンス 臨床審美歯科 Session II	浦安	南 清和	河原 太郎			
	5	日	アドバンス 臨床審美歯科 Session II	浦安	南 清和	河原 太郎			
	5	日	クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）10 矯正治療	新宿	渡辺 隆史				



1. 明海大学「歯科総合医」育成コース認定医制度の概要



1. 明海大学「歯科総合医」育成コース認定医制度の概要

1. 教育理念と人材養成目標

急速な少子高齢化の進展及び疾病構造の変化に伴い、国民の健康寿命の必要性が著しく増大した。

国民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、歯科口腔領域に関わる高度総合医療人を養成することを目的とする。

2. 歯科医療人としてのポリシーとイノベーション

- (1) 歯科口腔保健医療及び福祉領域においては、卒後教育においても恒常的な生涯にわたる学修が必須である。
- (2) 社会及び国民のニーズに応える知識・技能・態度・人格を有する歯科医師を養成する生涯教育プログラムの構築が急務と考えられる。
- (3) 口腔の健康は、国民が健康で質の高い生活を営む上で基礎的に重要な役割を果たす。国民の日常生活での歯科疾患予防の取り組みは、口腔の健康保持に極めて有効である。そのため歯科医師は、乳幼児期から高齢期までのライフステージにおける口腔とその機能を踏まえ、適切かつ効果的に歯科口腔保健を推進することが重要である。
- (4) そのために歯科医療従事者（歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士など）は、他職種との連携も含めて専門家としての責務を果たさなければならない。
- (5) 今後の我が国の歯科保健医療福祉の方向を考慮すると、「乳幼児から高齢者まで、口腔の健康、保持、増進に関する知識の普及・啓発、診査、診断、予防、管理」ができ、更に国民に「口腔の健康を基礎とした全身の健康と生活の質の向上」を提供できる総合的な臨床知識・手技を有する総合臨床歯科医師が求められる。

3. コースポリシー

- (1) クリニカルスキルアップセミナー、クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）、インターメディエイト、アドバンスによる体系的なプログラムを構築し推進することで、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行う。
- (2) 少子高齢社会の到来に伴う歯科疾病構造の変化や社会ニーズの多様化により、歯科医師に求められる社会的資質や歯科医学知識・技能は変化し多様化している。
歯科医療従事者に対する教育は、歯学部入学後から生涯にわたり継続性をもって行われるべきである。
- (3) これらの変化に対応するため体系的な生涯研修制度としての研修プログラムを推進する。

4. 認定コース内容

- (1) このプログラムの参加者は、①トピックスとして研修を修得する従来型の受講者と②マスタークリニシャンコース（Master Clinician Course）を修得する受講者及び③明海大学・朝日大学大学院歯学研究科連携プログラムによる受講者に区分される。
- (2) 認定制度のプログラム受講の有効性は、2009年度以降の受講生すべてが対象となる。
- (3) 歯科医師生涯研修を推進する立場から、認定医資格の修得期間の有効期限は、新規受講年度から原則として、次のとおりとする。

区分	期間	備考
(1) Excellent Clinician	3年	
(2) Distinguished Clinician	3年	
(3) Master Clinician	5年	

5. 歯科総合医育成コース認定医：Certificate の称号

所定の単位を修得した受講生は、理解度テスト、症例発表等により総合評価によって、歯科総合医育成コース単位認定委員会は、次のとおり称号を授与する。

- (1) **Excellent Clinician** は、クリニカルスキルアップとクリニカルスキルアップ（デモンストラーションコース）を修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (2) **Distinguished Clinician** は、**Excellent Clinician** を授与された者がインターミディエイトコースを修了し、【保存修復系治療】【補綴治療の基本】【口腔外科・インプラント治療】等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (3) **Master Clinician** は、**Distinguished Clinician** を授与された者がアドバンスコースを修了し、【歯周治療・インプラント治療】【補綴治療】【インプラント治療】等の知識、能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える。

6. 歯科総合医育成コースの修得モデル

(2022年4月現在)

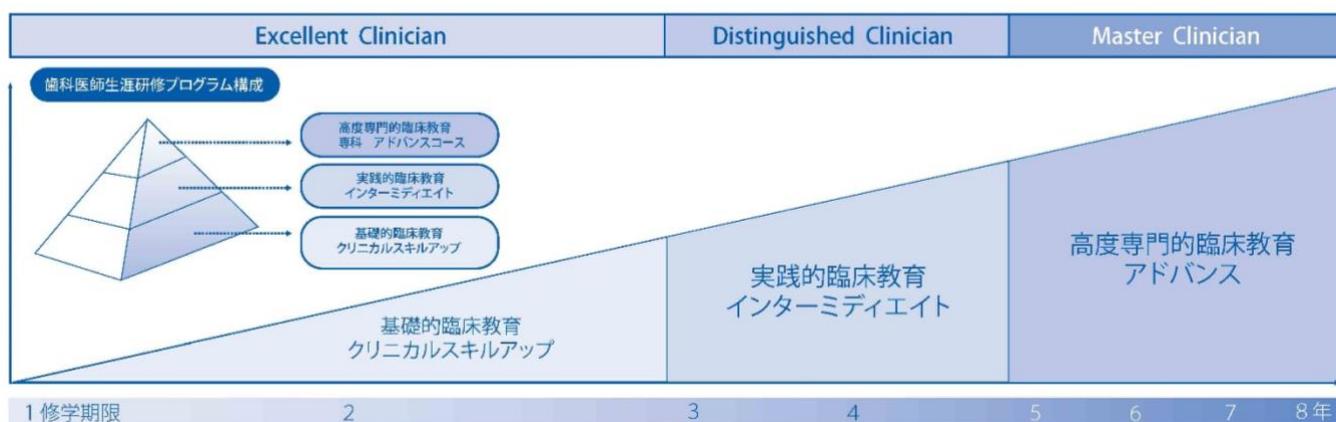
認定資格	区分	年次	時間	単位	備考
(1)Excellent Clinician	クリニカルスキルアップ セミナー	1・2	60	4.0	
	クリニカルスキルアップ セミナー(テモ)	1・2	60	4.0	
	理解度テスト 症例発表				
	計		120	8.0	
(2)Distinguished Clinician	クリニカルスキルアップ セミナー	1・2	60	4.0	
	クリニカルスキルアップ セミナー(テモ)	1・2	60	4.0	
	保存系治療	3・4	99	3.4	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	60	2.0	
	MTM・矯正治療	3・4	12	0.4	
	理解度テスト 症例発表				
計		327	15.0		
(3)Master Clinician	クリニカルスキルアップ セミナー	1・2	60	4.0	
	クリニカルスキルアップ セミナー(テモ)	1・2	60	4.0	
	保存系治療	3・4	99	3.4	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	60	2.0	
	MTM・矯正治療	3・4	12	0.4	
	歯周治療・インプラント治療	5・6・7・8	44	1.6	
	補綴治療	5・6・7・8	72	2.4	
	インプラント治療	5・6・7・8	42	1.4	
	理解度テスト 症例発表 口頭試問				
合計		485	20.4		

7. 歯科総合医育成コース単位認定委員会

(委員)

1. 委員長 (歯科医師) 鈴木 尚 ナオ歯科クリニック院長
明海大学歯学部臨床教授
2. 副委員長 (歯科医師) 上濱 正 ウエハマ歯科医院院長 明海大学歯学部生涯研修部副部長
明海大学歯学部臨床教授
3. 副委員長 (歯科医師) 渡辺隆史 小滝歯科医院院長 明海大学歯学部生涯研修部副部長
明海大学歯学部臨床教授
4. 副委員長 (歯科医師) 俵木 勉 (医)いづみや歯科院長 明海大学歯学部生涯研修部副部長
明海大学歯学部臨床教授
5. 委員 (歯科医師) 河津 寛 河津歯科医院院長 明海大学歯学部生涯研修部部長
明海大学歯学部臨床教授
6. 委員 (歯科医師) 伊藤公一 日本大学名誉教授 元日本歯周病学会会長
7. 委員 (歯科医師) 上野道生 上野歯科医院院長
8. 委員 (学識経験者) 大友克之 (学)朝日大学学長
9. 委員 (学識経験者) 赤石健司 (学)明海大学・朝日大学常務理事
明海大学客員教授 朝日大学非常勤講師
10. 委員 (学識経験者) 油井香代子 医療ジャーナリスト

2. 歯科総合医育成コースの研修プログラム概念



	Excellent Clinician		Distinguished Clinician	Master Clinician
	基礎的臨床教育		実践的臨床教育	高度専門的臨床教育
	クリニカルスキルアップセミナー	クリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)	インターミディエイト	アドバンス
1	歯周治療	診断と治療計画	歯周治療の診査・診断と治療計画(歯周治療Ⅰ)	オーラルリハビリテーション
2	歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座	保存修復	歯周基本治療(歯周治療Ⅱ)	臨床審美歯科
3	摂食嚥下リハビリテーション	歯周治療-ルートプレーニングの実際-	歯周外科処置の基本(歯周治療Ⅲ)	インプラント埋入時に問題が生じたら
4	口腔育成(小児歯科)	歯内療法(歯髄保護とエンド)	オープンフラップキュレタージ(歯周治療Ⅳ)	インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した
5	臨床解剖学入門	半調節性咬合器	切除療法と根分岐部病変の治療(歯周治療Ⅴ)	インプラント周囲炎が生じたら(ライブオペ)
6	咬合のエビデンスと臨床への展開を再考する	総義歯	口腔機能回復治療と治療計画の立案(歯周治療Ⅵ)	上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する(ライブオペ)
7	摂食嚥下のメカニズム	客観的な基準をもちいた包括的治療	カリオロジーとMI修復	審美的インプラント修復のために
8	歯周治療はバイオロジー	インプラント	EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填-歯内療法を見直す-	審美領域における多数歯欠損症例の対処-ライブオペとハンズオン2日間コース-
9	臨床歯科矯正学	小外科手術(埋伏抜歯)	MTMの実際-アップライトとエクストルージョン-	ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック
10	スポーツデンティスト歯科医学へのいざない(スポーツ歯科医学概論)	矯正治療	精度を追求した補綴治療-クラウンブリッジの勘所-	ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネジメント
11	歯科医院経営		人生100年時代における新たなる有床義歯治療	ペリオドンタル&ペリインプラント・プラスチックサージェリー(ライブオペ)
12	歯科治療に伴う上顎洞合併症		修復治療のデジタル化に向けて-審美修復治療から包括的治療まで-	アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー(ライブオペ)
13	分子整合栄養医学概論		インプラント時代における"ピュア・ペリオ" UCLA4日間集中実習コース	
14	病巣疾患		インプラントベーシックセミナー10日間コース	
15	歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保			
16	令和の歯科医療に必要となる医科的視点			
17	がん向き合う			
18	脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状 ~話題提供			
19	認知症と歯の強い結びつき			
20	自立支援介護(自立支援歯科)			
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
修学期限	1~2年		3~4年	5~8年



3. 研修科目の概要



3. 研修科目の概要

(1) Excellent Clinician < 基礎的臨床教育 > クリニカルスキルアップセミナー

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	① 歯周治療「患者のためになる歯周治療の基本を学ぼう！」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 臨床に必要な歯周病の基礎知識を復習できる。 2. 歯周治療体系を理解することで、診査、診断、予後判定、症例分析、治療計画の立案を目指す。 3. 原因の除去とコントロールする事が、歯周治療の基本であることを学ぶ。 4. 歯周治療を成功させるためには、歯科医療従事者のみならず患者の理解と協力が不可欠であることが理解できる。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯周病の原因を理解することで原因除去のテクニックを理解できる。 2. エビデンスに基づいた予後判定を学ぶことで長期的な歯周治療計画が立案できる。 3. 歯周治療の基本テクニックを学ぶことで先進的な歯周治療ができるようになる。			
⑤教育担当者	伊藤 公一			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクターとスクリーン			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 新版甲状腺の病気の治し方/2018年（講談社） ● 歯周病患者における再生治療のガイドライン/2012年（日本歯周病学会） ● 糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン改訂第2版/2014年（日本歯周病学会） 			
⑨その他	DVDジャーナル歯周外科手術マスターシリーズ Vol.1~3（クインテッセンス出版）			
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	② 歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科医院を「サービスビジネス」と捉え、「優れたサービスとは何か」を理解する。 2. ビジネスの最後の決め手は「人間力」であることを理解し、そのために何を必要があるかを学ぶ。 3. 選ばれる歯科医院として「歯科医師のブランド力」「歯科医院のブランド力」向上の方法を学ぶ。 <hr/> <p>SBOs (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科医師に必要なコミュニケーション能力（傾聴のスキル・質問のスキル）を磨くことが出来る。 2. 人を惹きつける歯科医師としての魅力度を身に付けることが出来る。 3. 歯科医院におけるチーム力の向上を図れるようになる。 			
⑤教育担当者	藤田 薫			
⑥配布資料	カスタマイズ・テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター ホワイトボード			
⑧参考図書等	● 『日本企業・底力 2500 社を救った No.1OD コンサル 19 の切り札』 2013 年（幻冬舎）			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	③ 摂食嚥下リハビリテーション「診療室を核にした摂食・嚥下リハビリテーション」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 摂食嚥下機能、およびその障害を理解する。 2. リハビリテーションの理念を理解する。 3. 摂食機能に対する機能訓練を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 摂食嚥下機能障害の診断ができる。 2. 要介護高齢者のケアマネジメントができる。 3. 摂食嚥下リハビリテーションにおける機能訓練ができる。			
⑤教育担当者	植田 耕一郎			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 脳卒中患者の口腔ケア第2版/2015年（医歯薬出版） ● 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション/2019年（医歯薬出版） ● 長生きは「唾液」で決まる「口」ストレッチで全身が健康になる/2014年（講談社） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	④ 口腔育成（小児歯科）「その子本来の歯列・咬合を求めて」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 小児の咀嚼機能獲得を。 2. 咀嚼機能の良好な場合と不良の場合の口の動きを理解する。 3. 機能と形態の不調和がある場合の指導の仕方を理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 咀嚼機能を理解できる。 2. 不良な咬合、形態に対して具体的指導法を理解できる。			
⑤教育担当者	増田 純一			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、スピーカー			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者さんに伝えよう！咀嚼効果/2018年（グレードル） ● Health Dentistry（健口歯科）フレイル予防は口にあります/2017年 ● 子供の知能と発達させる噛む力/2019年（WAVE 出版） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑤ 臨床解剖学入門「臨床機能解剖学を楽しく理解して臨床のスキルアップー補綴治療、顎関節の機能解剖からー」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1.咽頭諸器官の構造、機能に関する基礎を臨床手技に沿った形で系統的に習得する。 2.有歯顎から無歯顎へ形態変化する顎骨の特殊性、頭頸部の筋学、口腔内蔵学について学ぶ。 3.講義で得た知識を配布資料のイラストなどを用いて形態、構造ならびに立体的な相互位置関係、機能的役割などを学ぶ。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1.顎骨の特殊性について説明できる。 2.顎骨周囲を走行する脈管や神経について説明できる。 3.解剖学と臨床の関係を認識し、有床義歯や補綴治療に生かすことができる。 4.摂食・嚥下機能について、説明ができる。			
⑤教育担当者	阿部 伸一			
⑥配布資料	プリント			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本の摂食嚥下の機能解剖/2014年（医歯薬出版） ● 歯のしくみ、口のしくみ/2014年（クインテッセンス出版） ● 1本1本の歯のしくみとセルフケアのお作法/2022年（クインテッセンス出版） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑥ 咬合のエビデンスと臨床への展開を再考する		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.咬合の大切さと基本について理解する。 2.咬合理論を歴史的変遷やエビデンスに基づいて検証する。 3.現代の咬合学の考え方と種類について学ぶ。 <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.咬合理論を臨床に応用することができる。 2.インプラントの咬合について理解する。 3.無歯顎・有歯顎の咬合理論の違いを理解できる。 4.咬合の大切さを理解し、治療に役立てる事ができる。 		
⑤教育担当者	古谷野 潔		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 『入門 咬合学』2005年（医歯薬出版） ● 咬合のサイエンスとアート/2016年（クインテッセンス出版） 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑦ 摂食嚥下のメカニズム			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 摂食嚥下に関わる口腔・咽頭の形態を理解する。 2. 食べるために必要な機能を知り、QOLの低下を防ぐ方法を学ぶ。 3. 摂食嚥下障害と現在の医療の取り組みを学ぶ。 <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 摂食嚥下の重要性を説明できる。 2. 超高齢化社会で起こる危険性と食べることの大切さを指導できる。 3. 誤嚥の評価と嚥下訓練の関連が説明できる。 			
⑤教育担当者	井上 誠			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 新版 歯学生のための接触・嚥下リハビリテーション学 /2019年 (医歯薬出版) ● よくわかる摂食嚥下のメカニズム 第2版/ (医歯薬出版) 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑧ 歯周治療はバイオロジー「歯周病はなぜ起こるか知っていますか？」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1.なぜ歯周病が起こるのか？：最新の歯周治療・管理について学ぶ。 2.歯周治療の目標は？：歯周病因論に基づいた歯周治療法を学ぶ。 3.メンテナンスの目的は？：歯周病因論に基づいた歯周管理法を理解する。 4.口臭はどうやって治すの？：口臭の病因論を理解する。 SBOS（受講することによって得られる項目） 1.歯周病の発症メカニズムが理解できる。 2.病因を取り除く歯周治療を行うことができる。 3.バイオフィルムの病原性を見分け、科学的なメンテナンスを行うことができる。 4.歯科衛生士に正しい歯周治療・管理を指導することができる。 5.口臭の原因を見極め、口臭治療ができる。			
⑤教育担当者	天野 敦雄			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 『天野ドクターの歯周病絵本 バイオフィルム公国物語』 ● （著者：天野敦雄 編／発行：2019：クインテッセンス出版） ● 『長生きしたい人は歯周病を治しなさい』（著書：天野敦雄／発行：2021年：文藝春秋） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑨ 臨床歯科矯正学「一般歯科臨床に役立つ矯正治療の可能性について」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 矯正治療を一般臨床に活用する方法を学ぶ。 2. 矯正治療の可能性と限界を学ぶ。 3. 矯正治療をどのように学んだら良いかを学ぶ。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 矯正について、どのように学んだら良いかを知ることができる。 2. 最新の矯正治療について、知る事ができる。 3. 一般治療だけでは難しい成人症例に矯正を活用する事により、治療の幅が大きく広がる事が理解できる。			
⑤教育担当者	宮下 邦彦			
⑥配布資料				
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● カラーアトラスX線解剖学とセファロ分析法/2009年 ● 顔面成長発育の基礎/2016年 (クインテッセンス出版：宮下 邦彦訳) 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑩ スポーツデンティスト歯科医学へのいざない[スポーツ歯科医学概論]			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. スポーツと歯科医学との関係を理解する。 2. スポーツ歯科臨床の内容を理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. スポーツ歯学の目的がわかる。 2. マウスガードの作製の基礎がわかる。 3. スポーツと歯・咬合の関係がわかる			
⑤教育担当者	安井 利一			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 口腔保健・予防歯科学/2017年 (医歯薬出版) ● 使ってもらえるマウスガードの製作ガイド/2016年 (永末書店) -日本スポーツ歯科医学会・コンセンサスワークショップからの提言を基に-			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑪ 歯科医院経営学「今後の人生を左右する歯科医院経営の基礎知識」		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科医療を取り巻く政治的・経済的・社会的要因を理解する。 2. 歯科医院経営に必須の私法・公法を理解する。 3. 歯科医院経営のメカニズムを会計学的に理解する。 4. 歯科医院経営における院内外コミュニケーションの重要性を理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 国内外政治経済動向と歯科医療の関連性を理解できる。 2. 医療法、歯科医師法、税法、民法を理解し、違法・脱法の峻別ができる。 3. 歯科医院経営における経営全般を正確に理解し、可処分所得・損益分岐点等を自ら算出し、経営に資することができる。 4. 歯科医療現場におけるコミュニケーションツールを駆使することができる。		
⑤教育担当者	赤石 健司		
⑥配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ● レジュメ「歯科医院経営の現状と将来」 ● エクセル「歯科医院経営収支算出式」「損益分岐点算出式」 		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯科医院経営入門（クインテッセンス出版） ● 歯科医院税務入門（クインテッセンス出版） ● 歯科医院法務入門（クインテッセンス出版） 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑫ 歯科治療に伴う上顎洞合併症		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科治療（根管治療、口腔インプラント治療など）に伴う上顎洞合併症が増加傾向にあることを理解し、その病態を理解する。 2. 歯科で行われている誤った上顎洞疾患の治療が、なぜ誤っているのかを理解する。 3. 内視鏡下鼻・副鼻腔手術の治療理念、概要を理解する。 4. 歯科治療に伴う上顎洞合併症に対する医科歯科連携の重要性を理解する。 5. 口腔内装置治療の原理、適応と集学的治療における位置づけ、医科歯科連携を理解する。		
	SBOS（受講することによって得られる項目） 1. 歯科治療（根管治療、口腔インプラント治療など）に伴う上顎洞合併症の病態を理解できる。 2. 歯科で行われている上顎洞疾患の治療がなぜ誤っているのかを理解できる。 3. 医科歯科連携による、質の高い上顎洞疾患の診療が実践でき、医事紛争を回避できる。 4. 医科歯科連携による、質の高い上顎洞疾患の診療が実践でき、医事紛争を回避できる。		
⑤教育担当者	佐藤 公則		
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代の歯性上顎洞炎 医科と歯科のはざま/2016年（九州大学出版会） ● 口腔インプラント治療と上顎洞合併症－歯科治療に伴う上顎洞合併症の病態と治療 2019年（ゼニス出版） ● 睡眠時無呼吸症候群の診療メソッド-睡眠呼吸障害の集学的治療-/2016年（中外医学社） 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑬ 分子整合栄養医学概論			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1.分子整合栄養学について学ぶ。 2.血液検査の意義を学ぶ。 3.分子整合栄養学アプローチとは何なのかを学ぶ。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1.体内で栄養素がどのような役割を果たしているかが理解できる。 2.血液検査データを読み解くことによって身体の状態が把握できる 3.血液検査データから異常を読み取ることができる。 4.不定愁訴への適切な対応が可能となる			
⑤教育担当者	金子 俊之			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	● 医者が教える「ヤブ医者」の見分け方/2019年（ゴマブックス）			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑭ 病巣疾患		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.病巣疾患・病巣感染症の概念・歴史について理解する。 2.病巣疾患の機序について概説を理解する。 3.病巣疾患によって引き起こされる疾患群を学ぶ。 4.病巣疾患治療における医科歯科連携について理解する。 <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.微小慢性炎症が体に与える影響が分かり治療への取り組み姿勢が変化する。 2.慢性炎症が免疫異常を引き起こすメカニズムについて知ることができる。 3.適切な医科歯科連携により多面的な体の見方が出来るようになる。 		
⑤教育担当者	今井 一彰		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 足腰が 20 歳若返る足指伸ばし/2019 年 (かんき出版) ● 免疫力を上げ自律神経を整える 舌トレ/2019 年 (かんき出版) ● なるほど呼吸学ーあいうえ体操で息育ー/2017 年 (少年写真新聞社) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療				
②コースの名称	⑮ 歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保				
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2	
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.患者との診療契約にまつわるトラブルに関する回避方法や対処方法を学ぶ。 2.医療過誤を原因とするトラブルに関する対処方法を学ぶ。 3.応招義務関連のトラブルに関する回避方法や対処方法を学ぶ。 4.労務管理上のトラブルに関する回避方法や対処方法を学ぶ。 5.プライベートなトラブルに関する回避方法や対処方法を学ぶ。 <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.紛争事例を検証することで、患者視点・患者心理・患者目線を理解することができる。 2.平時よりあるべき医療水準を研鑽し、患者視点を念頭に説明・診療を進めることで、 歯科医療紛争を予防（未然に回避）することができる。 3.予め歯科医療紛争の流れを知ること、緊急時でも冷静に対応できるようになる。 (転ばぬ先の杖を備えることができる) 				
⑤教育担当者	横山 敏秀	久保田 智也			
⑥配布資料					
⑦必要機材	プロジェクター				
⑧参考図書等	● 明日は我が身とならないための 実例 歯科医院法務 まなび塾 (2016年4月発刊。株式会社デンタルダイヤモンド社)				
⑨その他					
⑩備考					

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑩ 令和の歯科医療に必要となる医科的視点 ～歯科が糖尿病やアルツハイマー病を予防する時代の到来～		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 医科の世界では急速に歯科に対する期待が高まっているが、その状況を把握する。 2. なぜ、口腔内病変が全身に影響を与えるのか、その病態を理解する。 3. なぜ、歯周治療が糖尿病を改善させるのか、その理由を理解する。 4. 初診患者を再診へとつなげ、歯科医院を繁栄させるための医科的ポイントを学ぶ。		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 糖尿病領域を中心とし急速に進んでいる医科歯科連携の動きを理解する。 2. 歯周病と糖尿病を結ぶ「慢性微小炎症」の脅威を理解する。 3. 歯周治療によりもたらされる「炎症消退」が全身にもたらす恩恵について学ぶ。 4. 人々の心に届け、人々の心を動かす、プレゼン技術の勘所を理解する。		
⑤教育担当者	西田 互		
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 糖尿病がイヤなら歯を磨きなさい/2018年（冬舎出版） ● 内科医から伝えたい歯科医院に知ってほしい糖尿病のこと/2017年（医歯薬出版） ● 信頼がうまれる患者対応の技術 歯科医院のための医療面接スタートガイド/2017年（クインテッセンス出版） 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑰ がんと向き合う			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1.がんの多彩さ、多様性を学ぶ。 2.がんになる人の多様性を知る。 3.その組み合わせの無際限ともいうべき多様性を知る。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1.がん患者が病気についてどんな悩みをもつかを知る。 2.がん患者の家族に対しても、患者と同様の目配りをする。 3.がんを治し、人間として人生を謳歌できるよう、がん患者、家族を支える。			
⑤教育担当者	垣添 忠生			
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料			
⑦必要機材	パソコン (Windows/PowerPoint)、プロジェクター、レーザーポインター (緑)			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 妻を看取る日-国立がんセンター名誉総長の喪失と再生の記録-/2012年 (新潮社) ● がんと人生 国立がんセンター元総長、半生を語る/2011年 (中央公論新社) 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑱ 脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状 ～話題提供～			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.脳卒中の基礎知識や回復期リハビリテーション病院の位置づけを理解する。 2.超高齢化社会の実態（健康寿命の考え方、フレイルの現況など）を理解する。 3.回復期リハビリテーションにおける医科歯科連携の重要性につき学び理解する。 <ul style="list-style-type: none"> i.e. 脳梗塞抗血栓薬治療中の抜糸についての話題 摂食嚥下障害と嚥下性肺炎予防への取り組み <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.脳卒中の危険因子や病型を説明できる。 2.回復期リハビリ病院の役割とフレイルの概念を説明できる。 3.医科歯科連携の重要性を解説し、具体的な事例を紹介できる。 4.歯科治療中に脳卒中を起こす可能性につき、それを予測し対策を列挙できる。 			
⑤教育担当者	井林 雪郎			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● ファーマナビゲーター「脳卒中編」2006年（メディカルレビュー社） ● マンガでわかる「脳卒中回復期リハビリ」2016年（メディカルレビュー社） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑱ 認知症と歯の強い結びつき			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周病菌と認知症の関係を理解する。 2. 口腔ケアの重要性を具体的な事例をもとに学ぶ。 3. 歯科医師にしかできない認知症予防法を学ぶ。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 口腔衛生指導の大切さを理解する。 2. 認知症予防と口腔の関わりを理解できる。 3. 増患対策として、口腔ケアの大切さを指導することを学ぶ。 4. かかりつけ歯科医として患者の面倒を見る大切さを学ぶ。			
⑤教育担当者	長谷川 嘉哉			
⑥配布資料	テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 『脳の老化を止めたければ歯を守りなさい』 2018年（かんき出版） ● 『親ゆびを刺激すると脳がたちまち若返りだす!』 2015年（サンマーク出版） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑩ 自立支援介護（自立支援歯科）		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者への自立支援介護の現状と成果を理解する。 2. 歯科による口腔機能、特に義歯調整による咀嚼嚥下機能の改善（時に再獲得）が高齢者の自立性回復に驚異的な効果を発揮することを学ぶ。 3. その際に必要とされる歯科的アプローチ以外の介護ケアプランとその生理学的効果を学ぶ。 4. 重症脳卒中による摂食嚥下障害を改善させる方法を学ぶ。 <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 要介護高齢者の自立性回復における歯科の役割を自覚できる。 2. 摂食嚥下障害のトータルな評価ができる。 3. 摂食嚥下障害のトータルなケアプランをつくり歯科の役割分担を可能とする。 		
⑤教育担当者	竹内 孝仁		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 新版介護基礎学/2003年（医歯薬出版） ● ボケは脳の病気ではない/2014年（マキノ出版） 		
⑨その他			
⑩備考			

(2) Excellent Clinician < 基礎的臨床教育 > クリニカルスキルアップセミナー(デモ)

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー (デモ)、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	① 診断と治療計画 一歯を失わない「補綴」への挑戦ー 戦略としての診断			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 支台歯の保存を理解する。 2. 支台歯の喪失リスクを理解する。 3. 「歯科の診断とは？」を理解する。 4. 正面観からの現症観察を理解する。 5. 問診の重要性を理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 要因分解法による「病態解析」ができる。 2. 観察に関連した問診ができる。 3. 診断が確定できる。 4. 治療計画を立案できる。 5. メンテナンスを計画できる。			
⑤教育担当者	鈴木 尚			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター2台、スクリーン2台、ジグ作製用器材一式、ポインター			
⑧ 参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● これで解決！欠損歯列の臨床診断/2012年医歯薬出版(株) ● これで解決！局所麻酔/監修：鈴木 尚/2011年医歯薬出版 ● 安定した噛み合わせを作るためのゴシックアーチ描記法/2019年ヒューロンパブリッシャーズ 			
⑨その他				
⑨ 備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	② 保存修復「MI を可能とするダイレクトボンディング」			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GI0(一般目標) 1. これからのレジン充填の方向性を理解する。 2. 歯質接着の実践的理論を理解する。 3. コンポジットレジンの選択基準を理解する。 4. 審美レジン修復を成功に導く審美衆愚区の基礎知識を理解する。 SBOS (受講することによって得られる項目) 1. コンポジットレジンの歯質接着技術の最新の知識を述べることができる。 2. 審美性に富む歯冠修復処置のための基本手技を実施できる。 3. 審美的コンポジットレジン修復を実施できる。 4. MI 修復の重要性について理解が深まる。			
⑤教育担当者	宮崎 真至			
⑥配布資料	テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● コンポジットレジン修復のサイエンス&テクニク/2015年 (クインテッセンス出版) ● ユニバーサルシェードを使いこなす/2021年 (医歯薬出版) 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	③ 歯周治療－ルートプレーニングの実際－ 「歯周治療におけるインスツルメンテーション」			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GI0(一般目標) 1. 歯周基本治療における炎症のコントロールを理解する。 2. 歯周基本治療における力のコントロールを理解する。 3. 歯周外科手術および口腔機能回復治療の術前処置を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯周病患者から歯周病の病因因子およびリスク因子が抽出できる。 2. 病因因子およびリスク因子を排除するために必要な処置を考察することができる。 3. 歯周外科手術および口腔機能回復治療の術前処置ができる。			
⑤教育担当者	林 丈一郎			
⑥配布資料	レジюме			
⑦必要機材	プロジェクター、デモ用ペリオドンタル・インスツルメント			
⑧参考図書等	● 低侵襲ソフトティッシュマネジメント (著者：林 丈一郎/2021年：出版ヒョウロン・パブリッシャーズ)			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	④ 歯内療法(歯髄保護とエンド) 「MI - 歯髄を保護する低侵襲治療から根管治療までの基礎知識とデモ-」		
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位 0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 抜髄は抜歯への第一歩と成ることを認識する。 2. 歯を保存する重要性和歯内療法の基本を学ぶ。 3. 露髄歯でも抜髄せずに歯髄保存が可能であることを認識する。 4. 精密な根管内壁拡大形成法と手技を認識する。 5. 根管充填を行うための条件と手技を認識する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 露髄歯における診断と処置法が分かる。 2. 理想的な根管内壁拡大形成法が分かる。 3. 確実な根管充填法を知り、その方法が分かる。		
⑤教育担当者	平井 順		
⑥配布資料	スライド一部印刷		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 『臨床歯内療法学-JH エンドシステムを用いて-』 (著者：平井順、高橋慶壮／2005年発行：クインテッセンス出版) ● 『クリニカル・ベーシック講座』 (監修：明海大学歯学部生涯研修部／発行：Medical Tribune) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑤ 半調節性咬合器 デジタル時代だからこそ必要な咬合の基礎知識 –半調整性咬合器の使い方–			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 咬合の基礎知識を学ぶ。 2. フェイスボウトランスファーと半調整性咬合器の使用法と必要性を学ぶ。 3. 保存補綴治療の重要性と補綴修復物作製のための半調節性咬合器の使い方を学ぶ。 SBOs(受講することによって得られる項目) 1. 日常臨床で咬合を踏まえたアプローチが出来るようになる。 2. 診断、治療計画の立案を考えたアプローチが出来るようになる。 3. フェイスボウトランスファー、半調節性咬合器の使い方が出来るようになる。 4. 臨床において精密な咬合調整を実践できるようになる。			
⑤教育担当者	渡辺 隆史			
⑥配布資料	プリント			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード、半調節性咬合器一式（デモンストレーション用）プロジェクター			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 治療とリスクと選択肢/2017年（デンタルダイヤモンド社） ● 初めてのMTM/2011年（医歯薬出版） ● バーチャルデンチャー若手歯科医師のための臨床の技 50/2008年（デンタルダイヤモンド社） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑥ 全部床義歯補綴臨床の基本のマスター			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 総義歯補綴臨床における検査・診断・診断を理解する。 2. 総義歯補綴治療における人工歯排列、咬合様式を理解できる。 3. 総義歯補綴治療における顎間記録関係を理解する。 4. 総義歯補綴治療における患者の経年的変化、病的変化を理解できる。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 総義歯補綴治療の検査・診断・治療計画が立案できる。 2. 平易な総義歯補綴治療における顎間記録の関係を採得できる。 3. 平易な総義歯補綴治療における維持・支持を主体とした印象採得ができる 4. 平易な総義歯補綴治療における人工歯の選択、排列、咬合調整ができる。			
⑤教育担当者	上濱 正			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 無歯顎補綴治療学（医歯薬出版） ● クリニカル・ベーシック講座（監修 明海大学生涯研修部：メディカルトリビューン） ● 月間上濱 正 有床義歯治療の新たなるプロトコール（デンタルダイヤモンド社） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician											
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療												
②コースの名称	⑦ 客観的な基準をもちいた包括的治療 デジタルデンティストリーを目指して												
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4									
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.包括的な治療における咬合の重要性について学ぶ。 2.補綴治療の精度を高めるための手がかりをつかむ。 3.デジタル化で術者の経験値ではなく客観的な基準により治療を進める方法を学ぶ 4.口腔内を一つの単位として観察するポイントを学ぶ <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.一口腔一単位での観察のポイントは何か理解する。 2.診査・診断・治療計画立案の手法を理解する。 3.デンタルを駆使した最先端の歯科医療を学ぶ。 												
⑤教育担当者	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">貞光 謙一郎</td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				貞光 謙一郎								
貞光 謙一郎													
⑥配布資料													
⑦必要機材	プロジェクター（音声出力必要）												
⑧参考図書等	● 日本人に適した審美修復治療の理論と実際/著者：貞光謙一郎/2017年医歯薬出版												
⑨その他													
⑩備考													

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称	⑧ 1 から始めるインプラント治療－全身管理とリスク評価－		
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位 0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 口腔外科処置、一般治療を安全に行うための全身管理について知識と技能を学ぶ。 2. インプラント手術時の注意点とリスク管理について学ぶ。 3. 緊急蘇生や生体モニターの見方を学ぶ		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 全身合併症についての知識を得る。 2. モニターの使用法を理解する。 3. 緊急処置について理解する。 4. 偶発症への対応を理解する。		
⑤教育担当者	嶋田 淳		
⑥配布資料	講義用資料全		
⑦必要機材	身管理モニター、プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● デンタルムービー超入門/監著：嶋田 淳/2011年クインテッセンス出版 ● クリニカルペリオドントロジー/監訳：嶋田 淳等/2005年クインテッセンス出版 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑨ 小外科手術（埋伏抜歯）埋伏歯の適切な抜歯方法			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 手術学総論を理解する。 2. 外科の基本手技を理解する。 3. 下顎水平埋伏智歯の抜去を理解する。			
	SBOs（受講することによって得られる項目） 1. 手術と生体侵襲との関係、消毒・滅菌法、スタンダードプレコーションおよび創傷治癒を説明できる。 2. 手術器具、切開法、止血法(止血剤を含む)、骨膜剥離法、縫合法(糸結び、縫合糸、針の種類を含む)、骨削法、骨移植法を説明できる。 3. 下顎水平埋伏智歯の抜去の基本手技とその応用について説明できる。 4. ビデオによる下顎水平埋伏智歯の抜去術の利点と欠点について説明できる。			
⑤教育担当者	坂下 英明			
⑥配布資料	講義内容資料			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 今から始める外科学総論に基づいたインプラント外科（クインテッセンス出版） ● 若き歯科医師のためのクリニカル・ベーシック講座（メディカルロリビューン） ● 口腔外科治療失敗回避のためのポイント47（クインテッセンス出版） 			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称	⑩ 矯正治療 矯正治療を一般臨床に活かす —MTMの臨床応用—			
③コースの単位	コース時間	6H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 矯正治療が果たすべき役割と一般臨床に活かす治療法を学ぶ。 2. MTMの分類とその方法について学ぶ。 3. アップライトやエクストルージョンの手法を覚える。 4. 矯正力を使った歯周組織のリモデリングのメカニクスと理論を学ぶ。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 矯正治療を取り入れた治療計画を作成できるようになる。 2. 矯正治療で後天的な歯列不正を改善することができる。 3. 矯正専門医との連携により、治療の選択肢を増やすことができる。			
⑤教育担当者	渡辺 隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 治療とリスクと選択肢/2017年 (デンタルダイヤモンド社) ● 初めてのMTM/2011年 (医歯薬出版) ● バーチャルデンチャー若手歯科医師のための臨床の技50/2008年 (デンタルダイヤモンド) 			
⑨その他				
⑩備考				

(3) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト保存系治療

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 1・2 (歯周治療 I・II) 歯周治療の診査・診断・治療計画・歯周基本治療 Examination・Diagnosis and Treatment plan for Periodontal Therapy			
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位	0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1.歯周病の病院因子を理解する。 2.歯周病の診査・診断を理解する。 3.歯周治療の流れと治療計画を理解する。 4.歯周治療における炎症のコントロールに必要な処置を理解する。 5.歯周治療における力のコントロールに必要な処置を理解する。 6. 歯周外科治療および口腔機能回復治療を行う前に必要な処置を理解する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1.診査により歯周病の病因因子が抽出できる。 2.エックス線写真から歯周組織の3次元的な構造を推測できる。 3.歯周病治療の治療計画が立案できる。 4.スケーリング・ルートプレーニングが実践できる。 5.スケーラーのシャープニングができる。			
⑤教育担当者	林 丈一朗	渡辺 隆史		
⑥配布資料	レジュメ、治療計画立案シート			
⑦必要機材	プロジェクター、デンタルミラー、歯周グローブ、咬合紙ホルダー、咬合紙 レジストレーションストリップス 万力、マネキン、顎模型、豚顎、歯周プローブ、メスホルダー 替刃メス (# 15 c) グレーシーキュレット、骨膜剥離子、シャープニング・ストーン シャープニング・テスター			
⑧参考図書等	● Carranza's クリニカルスキルペリオドントロジー (クインテッセンス出版)			
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 3・4 (歯周治療Ⅲ・Ⅳ) 歯周外科処置の基本・オープンフラップキュレタージ		
	Basics of Periodontal Surgery		
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周外科処置に必要な基本的な理論（創傷治癒反応、歯周外科処置に使用する器具の基本知識、結紮と縫合の基本知識）を理解する。 2. 歯周外科処置に必要な基本手技（外科器具の使用法、結紮と縫合の基本、器具の準備等）を習得する。 3. 歯周外科処置の適応症について理解する。 4. オープンフラップキュレタージに必要な基本手技を習得する。		
	SB0s (受講することによって得られる項目) 1. 歯周外科処置に必要な基本知識を習得できる。 2. 歯周科処置器具の使用法が習得できる。 3. 歯周外科に必要な結紮と縫合の基本について正しく行うことができる。 4. 歯周外科処置の適応症が適切に判断できる。 5. 歯周科処置器具を正しく使用・管理することができる。 6. オープンフラップキュレタージを確実に行うことができる。		
⑤教育担当者	辰巳 順一		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	オペガムシート、豚顎、歯周外科器具一式、縫合用消耗品、プロジェクター		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● Carranza's クリニカルスキルペリオドントロジー (クインテッセンス出版) ● 歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社) ● PERIODONTAL FLAP フラップ手術実践テクニック (デンタルダイヤモンド社) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 5・6 (歯周治療V・VI) 切除療法と根分岐部病変の治療・口腔機能回復治療と治療計画の立案			
	Resective Therapy and Treatment of Furcation Involvement (Periodontal Therapy)			
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位	0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 中等度以上の歯周炎の治療において避けて通れない、切除療法と根分岐部病変の治療について実習を通して習得する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 組織付着療法、切除療法、歯周組織再生療法の3つの療法の実習 2. 根分岐部病変の治療、根分岐部のブライドメント実習			
⑤教育担当者	渡辺 隆史	辰巳 順一	林 丈一郎	
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 7・8 (保存修復コース) カリオロジーとMI 修復		
	Cariology and MI Restoration with Bonding		
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 総合的なカリオロジーを理解する。 2. コンポジット修復の手技の基本と応用法を理解する。 3. 臨床に反映できる知識とテクニックを身につける。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. レジン充填のコツを知る。 2. カリオロジーを理解し、齲蝕の除去と修復処置ができる。 3. コンポジットレジン修復の手技の基本と応用法が身につく。		
⑤教育担当者	宮崎 真至		
⑥配布資料	スライド一部印刷		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● コンポジットレジン修復のサイエンス&テクニック/2015年 (クインテッセンス出版) ● ユニバーサルシェードを使いこなす/2021年 (医歯薬出版) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 9・10 (歯内療法コース) E BMに基づいた効率的な 3 次元的根管形成、充填－歯内療法を見直す－			
	3Dimensional Root Canal Preparation & Filling based on EBM			
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位	0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 痛みのない根管治療を実践できるようにする。 2. 歯内療法 E BMを踏まえ、良好な歯科成果を上げられるシステムを学ぶ。 3. 歯髄・歯質を守ること、根管内を無菌化するためのエンドの基本を学ぶ。			
	SBOs(受講することによって得られる項目) 1. 歯内療法と咬合の関連性を踏まえたアプローチが出来るようになる。 2. 根幹治療に必要な「手指の感覚」が身につく。 3. 患歯の破折を防ぐための「生体にやさしい根管形成法」が体得できる。			
⑤教育担当者	平井 順			
⑥配布資料	プリント			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 『臨床歯内療法学-JH エンドシステムを用いてー』 (著者：平井順、高橋慶壮／2005 年発行：クインテッセンス出版) ● 『クリニカル・ベーシック講座』 (監修：明海大学歯学部生涯研修部／発行：Medical Tribune) 			
⑨その他	なし			
⑩備考	なし			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	インプラント時代における“ピュア・ペリオ” UCLA 4日間集中実習コース		
	PURE PERIODONTICS IN THE ERA OF PREDICTABLE IMPLANT THERAPY		
③コースの単位	コース時間	39H	コース単位 2.6
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周病の病因論 2. 歯周組織の臨床組織学、臨床解剖学 3. 歯周病の患者教育療法 4. 歯周病のメカニカル療法 5. 歯周病のメンテナンス療法		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 歯周病の原因因子とリスクファクターを理解する。 2. 歯周病治療に必要な歯周組織の組織学的・解剖学的知識を理解する。 3. 患者教育で歯周病発症原因の把握とそのセルフケアの重要性を把握させられる。 4. 歯周病治療として病態に応じたプロフェッショナルケアの手技と流れを理解する。 5. 良好な口腔環境維持のためのメンテナンスとして、セルフケアとプロフェッショナルケアのプランニングと継続的な治療が行える。		
⑤教育担当者	Henry H. Takei	Perry R. Klokkevold	Paulo Camargo
	Jonathan H. Do		
⑥配布資料	ハンズアウト、テキスト、参考論文		
⑦必要機材	豚顎、歯周外科器具一式、縫合用消耗品、プロジェクター		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

(4) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト補綴治療の基本

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 13・14 (補綴コース) 精度を追求した補綴治療－クラウンブリッジの勘所－			
	High precision prosthesis-Key point of crown and fixed bridge			
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位	0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1.形成に必要な基礎知識を得る。 2.歯周組織に調和した形成デザインを学ぶ。 3 歯肉圧排の必要性和方法を学ぶ。 4 プレパレーションデザインに影響を与える要因と対処法を学ぶ。 5.フルクラウン (FMC、CAD/CAM冠) 形成の勘所と注意点を学ぶ。 6. 接着性ブリッジ形成の勘所と注意点を学ぶ。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1.クラウンブリッジの形成が理論的に、確実にできるようになります。 2.テンポラリークラウンを早く確実にチェアーサイドで作ることができるようになります。 3.機能的な咬合面形態をプロビジョナルレストレーションに与えることができるようになります。 4.歯周組織に配慮したプロビジョナルの形態等について理解が深まります。			
⑤教育担当者	渡辺 隆史			
⑥配布資料				
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 15・16 (補綴コース) 人生 100 年時代における新たなる有床義歯治療 <hr/> New denture treatment with a floor in the age of 100 years of life		
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 高齢者や無歯顎、歯牙の部分欠損の患者の局所と全身の関係を理解する。 2. 「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を目標とした義歯治療を理解する。 3. 義歯補綴治療における維持・支持・筋平衡・咬合平衡を理解する。 4. 義歯補綴治療における人工歯排列、咬合様式、咬合平衡を理解する。 5. 安定した咬合・咀嚼・嚥下を誘発するための臨床解剖学・生理学を理解する。 6. 歯科技工士との知識、手技の共有ができる。 7. 義歯患者を評価し、管理することで、健康長寿を達成できることを理解する。 <hr/> SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 現代日本人における全身疾患を有する高齢者、難症例の義歯補綴治療の検査・診断・治療計画、説明ができる。 2. 現代日本人における全身疾患を有する高齢者、難症例の義歯補綴治療における印象採得、顎間記録関係、人工歯選択・排列、咬合調整などができる。 3. 箸を使う日本人における前歯部での咬合や、咀嚼、嚥下、発音、呼吸などを考慮した完成度の高い総義歯治療ができる。 4. 総義歯難症例における知識・手技の場合により、最終義歯の体積、形態がイメージでき、臨床に応用できる。 5. 安定した咬合・咀嚼・嚥下を誘発する義歯治療ができる。 6. 歯周炎患者における長期的予後と満足度の高い局部床義歯治療（三次元構成金属床）ができる。 7. 機能的咀嚼系を理解した義歯治療で、患者の健康長寿の達成に貢献できる。		
⑤教育担当者	上濱 正		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 無歯顎補綴治療学 (医歯薬出版) ● 保険総義歯のススメ (クインテッセンス出版) ● 総義歯補綴臨床のナビゲーション (クインテッセンス出版) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	マルチディシプリナリーアプローチ 17・18 (補綴コース) 修復治療のデジタル化に向けてー審美歯科治療から包括的治療までー.		
	Towards the digitalisation of restorative treatment		
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標)		
	1. 歯科治療のデジタル化による客観的な基準を理解する。 2. デジタルを用いることによる診査・判断力の向上を学ぶ。 3. 客観的な基準による治療の進め方を理解する。		
⑤教育担当者	SBOs (受講することによって得られる項目)		
	1. 包括的治療のアナログからデジタルへ移行している実際を学び、修復物の製造・加工や印象に活用することができる。 2. C B C Tにおける診断や下顎運動機能装置により分析する事で精度の高い治療を実現できる。		
⑥配布資料	貞光 謙一郎		
⑦必要機材	講義内容資料		
⑧参考図書等	プロジェクト		
⑨その他	● 日本人に適した審美修復治療の理論と実際/著者：貞光謙一郎/2017年（医歯薬出版）		
⑩備考			

(5) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターミディエイト:口腔外科・インプラント治療

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー(デモ)、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input checked="" type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	インプラントベーシックセミナー10日間コース			
	Implant Basic Program			
③コースの単位	コース時間	60H	コース単位	4.0
④プログラム概要	GIO(一般目標) インプラント修復に必要な基礎知識(オッセオインテグレーションのメカニズム、口腔解剖、咬合、バイオメカニクス等)を深く理解する。 基礎資料の収集、問題点の抽出後、適切な診断を行うため、臨床症例の供覧および症例相談を通して治療の流れを理解する。			
	SBOS(受講することによって得られる項目) インプラント修復を行うために 1. 適切な診査診断を行い、最終ゴールの設定ができる。 2. 全身状態を把握し適切な外科処置を行える。 3. 患者の求める予知生の高い機能的、審美的な修復を行える。 4. 長期的な予知生の為に、適切なメンテナンスを行える。			
⑤教育担当者	龍田 恒康	崎山 浩司	嶋田 淳	
	辰巳 順一	横瀬 敏志	渡辺 隆史	
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、インプラントエンジン、半調節性咬合器、NISSIN顎模型			
⑧参考図書等	クリニカルインプラントロジー(クインテッセンス)日本歯科評論合本別刷			
⑨その他				
⑩備考				

(6) Distinguished Clinician < 実践的臨床教育 > インターディシiplinary:矯正歯科

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー (デモ)、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	マルチディシiplinaryアプローチ 11・12 (矯正・外科コース) MTMの実際-アップライトとエクストルージョン- Actual MTM		
③コースの単位	コース時間	12H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 一般臨床に必要な矯正治療の要点を学び、矯正歯科を臨床に応用できるか考える。 2. MTM の分類と適応症、MTM の難易度を理解する。 3. ブラケットポジショニングの実際を実習で学ぶ。 4. 基本的なワイヤーベンディングをできるようにする。 SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 基本的なワイヤーベンディングを理解し、ベンディングができるようになる。 2. 矯正に必要な機材とブラケットポジショニングについて学ぶことができる。 3. MTM におけるアップライトができるようになる。 4. MTM におけるエクストルージョンができるようになる。		
⑤教育担当者	渡辺 隆史		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 治療とリスクと選択肢/2017年 (デンタルダイヤモンド社) ● 初めてのMTM/2011年 (医歯薬出版) ● バーチャルデンチャー若手歯科医師のための臨床の技 50/2008年 (デンタルダイヤモンド社) 		
⑨その他			
⑩備考			

(7) Master Clinician < 高度専門的臨床教育 > アドバンス：歯周治療・インプラント治療

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック (マイクロ・スーチャーテクニックを含みます)		
	Advanced Suturing Technique for Periodontal and Implant Surgery		
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科縫合に必要な器具と材料の使い方を理解する。 2. 結紮法を理解する。 3. 各種縫合法を理解する。 4. マイクロスーチャーの必要性を理解する。		
	SB0s (受講することによって得られる項目) 1. 目的に応じて歯科縫合器材を適切に使用できる。 2. フラップ手術に必要な縫合が実践できる。 3. インプラント関連手術に必要な縫合が実践できる。 4. 必要に応じてマイクロスーチャーが実践できる。		
⑤教育担当者	申 基 皓		
⑥配布資料	レジュメ、その他		
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具、オペガムシート一式、 マイクロスーチャー用器材一式、簡易型拡大鏡 (2.5 倍～4 倍程度)		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社) ● ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネージメント		
	Hard Tissue Management for Periodontal and Implant Surgery		
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 組織再生の原理を理解する。 2. 組織再生療法に必要な器材を理解する。 3. 組織再生療法の手技を理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 組織再生療法に必要なフラップマネージメントが実践できる。 2. 種々の骨移植法が実践できる。 3. エナメルマトリックスタンパク質製材が使用できる。 4. 吸収性メンブレンを使用できる。 5. 再生療法に必要な切開と縫合手技が実践できる		
⑤教育担当者	申 基 詰		
⑥配布資料	レジュメ、その他		
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具、EMD、人工骨移植材、吸収性メンブレン、ボーンスクレイパー、ボーンタッカー式、脱気操作実習器材		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社) ● ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社) 		
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	□クリニカルスキルアップセミナー、□クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、□保存系治療、□補綴治療の基本、□口腔外科・インプラント治療、□矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、□補綴治療、□インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	ペリオドンタル & ペリインプラント・プラスティックサージェリー (ライブオペ)		
	Periodontal and Peri-Implant Plastic Surgery : Live Surgery Course		
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GI0(一般目標) 1. 歯肉歯槽粘膜の解剖学的異常を理解する。 2. ペリオドンタル・プラスティックサージェリー (PPS) の分類と適応症を理解する。 3. PPS の術式を理解する。 4. PPS 実施のアシスタントワークを理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. PPS に必要な軟組織移植術が習熟できる。 2. 種々の PPS の術式が理解できる。 3. PPS に特有な骨膜縫合が習熟できる。 4. PPS の実際を見学できる。		
⑤教育担当者	申 基 詰		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具(ライブオペ用)、歯周外科器具(豚顎用)、内視鏡セット一式、ヘッドセット一式		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社) ● ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社) 		
⑨その他	ライブオペ用協力患者		
⑩備考	患者は浦安 PDI で選出依頼		

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー (ライブオペ)		
	Advanced Periodontal Flap Surgery : Live Surgery Course		
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 必要性に応じたフラップ手術の術式を理解する。 2. フラップ手術の分類と適応症を理解する。 3. 高度なフラップ手術の術式を理解する。 4. フラップ手術実施のアシスタントワークを理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 各症例に必要なフラップ手術の術式選択ができる。 2. 切除型フラップ手術が理解できる。 3. 歯周組織再生療法が理解できる。 4. 高度なフラップ手術の実際を見学できる。		
⑤教育担当者	申 基 喆		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具(ライブオペ用)、歯周外科器具(豚顎用)、内視鏡セット一式、ヘッドセット一式		
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社) ● ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社) 		
⑨その他	ライブオペ用協力患者		
⑩備考	患者は浦安 PDI で選出依頼		

(8) Master Clinician < 高度専門的臨床教育 > アドバンス:補綴治療

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー (デモ)、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	オーラルリハビリテーション － 1 口腔 1 単位のフルマウスリコンストラクションを目指して－		
	Oral Rehabilitation －aiming at full mouth re-construction of one unit one oral cavity－		
③コースの単位	コース時間	4 8 H	コース単位 3.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 歯科医療を成功させるためには、咬合修復治療が不可欠です。本コースは咬合だけでなく補綴治療全般をマスターして頂き、日常臨床に自信を持って頂くためのコースです。診査、診断、プレパレーションも含め何事も原則を学び、基礎固めをすることによってアドバンスな事が出来るようになります。 補綴の不変のテーマであるアンテリアガイドランス、適正な咬合高径をどのように与えるかを学んで頂き、最終的には咬合器上で作製した 補綴物を口腔内で無調整にて装着できることを目指します。そして歯科治療で最も難易度の高い歯周疾患が進行し咬合崩壊した症例に対する咬合修復治療、オーラルリハビリテーションを学んでいただく 8 日間コースです。		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 治療の流れに準じた基礎資料の収集、総合 診断を行い、治療計画を立案し出来るようになる 2. 半調節性の咬合器の使用法、中心位の確実な採得法が出来るようになる。 3. 診断用ワックスを使用した審美的な全顎プロビジョ ナルレストレーションの作製法が出来るようになる。 4. 咬合再構成に対応した支台歯形成、咬合調整の術式、メンテナンスで最も重要とされるナイト ガードの作製など術式が出来るようになる。 5. 歯科治療で最も難易度の高い歯周疾患が進行し咬合崩壊した症例に対する咬合修復治療、咬合再構成が出来るようになる。 6. 患者さんに良質な治療を受け入れていただける為のコンサルテーションの方法が出来るようになる。		
⑤教育担当者	南 清和	河原太郎	
⑥配布資料	全講義スライドレジュメ、実習デモ DVD、その他コンサルテーション用パワーポイントファイル、患者説明用資料、院内活性化資料など		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード、実習用使用器具 (各自持参)		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	臨床審美歯科 -ホワイトニングからオールセラミックスクラウンまで 実習コース-			
	The Clinical esthetic dentistry -From whitening to All-Ceramic crown			
③コースの単位	コース時間	2 4 H	コース単位	1.6
④プログラム概要	GIO(一般目標) 現在の歯科治療において、審美歯科修復は必要不可欠と考えられます。審美は当たり前時代です。本コースは基本から形態、色調及び周囲組織(顔貌、歯列、歯、歯周)、咬合の調和等を考慮した診査診断からはじまり、プレパレーション、シェードテイキング(ラボコミュニケーション)、ホワイトニング、ダイレクトボンディングレストレーションの講義、実習、メラニン色素除去、各種材料に対する接着材料の選択術式まで、順序だった治療体系に基づいた審美歯科修復を学んで頂きます。またポーセレンラミネートベニア(モックアップ、ノートブックテクニック)やオールセラミッククラウン等の修復物に必要なプレパレーションの実習を行い修得していただきます。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 顔貌、口腔、歯牙における診査・診断、治療計画の立案が出来るようになる。 2. 審美歯科に必要な診断用ワックスアップ・プロビジョナルレストレーションの作製が出来るようになる。 3. 歯肉圧排・印象採得、セラモメタルならびにオールセラミックスクラウン、ラミネートベニアのプレパレーション、ホワイトニング、ダイレクトボンディングレストレーションが出来るようになる。 4. 審美歯科におけるコンサルテーションが出来るようになる。 5. 自信を持って審美歯科治療ができるようになる。			
⑤教育担当者	南 清和	河原 太郎		
⑥配布資料	全講義スライドレジュメ、実習デモ DVD、 テキストとして『月刊 南清和 審美歯科修復への誘い』			
⑦必要機材				
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

(9) Master Clinician < 高度専門的臨床教育 > アドバンス:インプラント治療

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	インプラント埋入時に問題が生じたら ーインプラント手術時のトラブル解決法を学ぶー		
	Strategy for trouble during implant placement		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) インプラントを安全かつ正確に埋入できる。埋入時に生じたトラブルに対応できる。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 初期固定が不足したインプラントの初期固定を得る方法を習得する。 2. 位置、方向が不正になったインプラントを修正する方法を習得する。 3. 埋入時骨不足方向に流れてしまうインプラントを予定した位置に埋入出来る。 4. 埋入時スレッドの露出や骨が破折した症例に対応できる。 5. 埋入時の出血や上顎洞内迷入に対応できる。		
⑤教育担当者	嶋田 淳	龍田 恒康	
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	切開・剥離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した ー骨量不足症例でインプラント治療を成功させる方法をマスターするー		
	Treatment objectives for bone deficit alveolar ridge		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 骨不足症例に対して、インプラントの予知性を高め審美的にも良好な位置に埋入できるよう、骨造成が行える。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 自家骨採取ができる。 2. GBR が正しく行える。 3. 水平的骨造成が行える。 4. 垂直的骨造成が行える。 5. 複合的骨造成が行える。		
⑤教育担当者	嶋田 淳	龍田 恒康	
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	切開・剥離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	インプラント周囲炎が生じたら（ライブオペ） －インプラント周囲炎の治療とインプラント救済方法を学ぶ－			
	Treatment guide for peri-implantitis			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) インプラント周囲炎の程度を診断し、進行度に応じた治療が実践できる。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. インプラント周囲粘膜炎とインプラント周囲炎の診断ができる。 2. インプラント周囲粘膜炎の治療ができる。 3. 保存的インプラント周囲炎の治療ができる。 4. 外科的インプラント周囲炎の治療ができる。 5. インプラント周囲炎後の骨造成ができる。			
⑤教育担当者	嶋田 淳	龍田 恒康		
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剥離・縫合・骨採取器具（ハンマー・マイセル）など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する（ライブオペ） －易しいサイナスリフトの方法を実践できる－			
	Sinus lifting for maxillary posterior missing case			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) サイナスリフトの方法を実践できる。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 上顎洞の解剖と機能を熟知する。 2. 上顎洞の病変を診断できる。 3. 歯槽頂アプローチを安全かつ低侵襲に行える。 4. ラテラルアプローチを安全に行える。			
⑤教育担当者	嶋田 淳	龍田 恒康		
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剥離・縫合・骨採取器具（ハンマー・マイセル）など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	審美的インプラント修復のために - 抜歯即時埋入とティッシュマネージメントをマスターする - Immediate implant placement and soft tissue management for Esthetic implant restoration			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 抜歯即時埋入とティッシュマネージメントをマスターする。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 上顎前歯の抜歯即時埋入即時荷重が審美的に行える。 2. 審美的インプラントのための骨造成が行える。 3. 審美的インプラントのための二次手術が行える。 4. 審美的インプラントのための結合組織移植が行える。			
⑤教育担当者	嶋田 淳	龍田 恒康		
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剥離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2022 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー、 <input type="checkbox"/> クリニカルスキルアップセミナー（デモ）、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	審美領域における多数歯欠損症例の対処			
	Management of multiple implants in the esthetic zone.			
③コースの単位	コース時間	1 2 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 抜歯即時埋入（単独歯、多数歯）の理解と実践 2. 審美領域における治療計画 3. 上顎インプラント処置の克服 4. 多数歯インプラントの治療計画演習			
	SBOs（受講することによって得られる項目） 1. 抜歯即時埋入が出来る。 2. 審美領域におけるインプラント処置に自信が持てる。 3. 上顎インプラント処置に自信が持てる。 4. 患者に負担をかけない治療計画が立てられる。			
⑤教育担当者	林 揚春			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	ライブオペ器具一式 プロジェクター、ホワイトボード、 多数歯欠損埋入模型、インプラント埋入器具一式			
⑧参考図書等	イミディエート インプラントロジー（ゼニス出版） 多数歯欠損、無歯顎症例へのインプラント治療（ゼニス出版） 審美領域における抜歯即時埋入成功の法則 -10年間の軌跡-			
⑨その他				
⑩備考				



4. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則



4. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則

第一章 総則

(目的)

第1条 この規則は、明海大学病院生涯研修部運営委員会（以下「運営委員会」という。）規程第8条に基づき、「国民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、歯科口腔領域に関わる高度総合医療人を養成することを目的とした」明海大学歯科総合医育成コース認定医（以下「認定医」という。）制度に関する基本事項を定める。

第二章 評価機構

(評価機構)

第2条 前条に基づき、歯科総合医育成コース認定医制度の推進及び実施、管理、運営に関し、歯科総合医評価機構（以下「機構」という。）を設置する。

(事業)

第3条 機構は、前条に定める制度の推進及び実施、管理運営のほか、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 歯科総合医としての質の保証を支援する事業。
- (2) 歯科総合医が広く社会の支持を得ることができるよう支援する事業。
- (3) その他歯科総合医に関する事業。

(機構の構成)

第4条 機構は、次の各号に掲げる構成員を置く。

- (1) 歯学部長、大学院歯学研究科長
- (2) 歯学部附属明海大学病院長
- (3) 歯学部生涯研修部長
- (4) 歯学部生涯研修副部長
- (5) 学識経験者

2 構成員の任命は、運営委員会の議を経て、学長が任命する。

(任期)

第5条 前条に掲げる構成員の任期は、原則として2年間とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(構成員の解任及び退任)

第6条 構成員が次の各号の一に該当するに至ったときは、構成員総数の4分の3以上出席した機構会議において、構成員総数の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。

- (1) 法令の規定又は学校法人明海大学寄附行為に著しく違反したとき。
- (2) 心身の故障のため職務の執行に堪えないとき。
- (3) 職務上の義務に著しく違反したとき。
- (4) 構成員たるに相応しくない重大な非行があったとき。

2 構成員は、次の事由によって退任する。

- (1) 任期の満了

(2) 辞任

(3) 学校教育法第9条各号に掲げる事由に該当するに至ったとき。

(審議事項)

第7条 機構は、第四章（第24条から37条）に掲げる事項を審議決定する。

(機構長)

第8条 機構長は、構成員の互選とする。

2 機構長は、会務を総括する。

(会議)

第9条 機構長は、機構会議を招集し、その議長となる。ただし、機構長に事故あるときは、あらかじめ機構長が指名した構成員がその職務を代行する。

2 機構会議は、年2回開催する。ただし、必要がある場合は、臨時に開催することができる。

(議事の成立)

第10条 機構会議は、構成員総数の2分の1以上の出席をもって成立する。

2 議事は、出席者の過半数をもって決め、可否同数の場合は議長がこれを決める。

3 前項前段の議決には、議長は加わることができない。

(議事録)

第11条 議長は、機構会議の議決事項及びその他の事項について、議事録を作成しなければならない。

2 議事録は、議長並びに議長の指名する構成員2名がこれに署名押印しなければならない。

(専門委員会)

第12条 機構の円滑な運営を図るため、専門委員会を設けることができる。

2 専門委員会に関する事項は、別に定める。

(事務)

第13条 機構の事務は、歯学部事務部生涯研修担当事務課が処理する。

(規則の改正)

第14条 この規則の改正は、機構の議を経て運営委員会の承認を得なければならない。

第三章 単位認定委員会

(単位認定委員会の設置)

第15条 明海大学歯科総合医育成コース単位認定委員会（以下「単位認定委員会」という。）を置く。

2 単位認定委員会は、歯科総合医育成コース認定医制度の円滑な運営を図るために必要な事項を定め、これを実施する。

3 単位認定委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

(1) 歯科医師（歯科臨床経験を有する者） 若干名

(2) 学識経験者（医療を理解する者） 若干名

4 前項に規定する委員は、機構長が指名する。

(単位認定委員会委員の任期)

第16条 前条第3項に掲げる委員の任期は、原則として2年間とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員の解任及び退任)

第17条 委員が次の各号の一に該当するに至ったときは、委員総数の4分の3以上出席した単位認定委員会において、委員総数の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。

- (1) 法令の規定又は学校法人明海大学寄附行為に著しく違反したとき。
- (2) 心身の故障のため職務の執行に堪えないとき。
- (3) 職務上の義務に著しく違反したとき。
- (4) 委員たるに相応しくない重大な非行があったとき。

2 委員は、次の事由によって退任する。

- (1) 任期の満了
- (2) 辞任
- (3) 学校教育法第9条各号に掲げる事由に該当するに至ったとき。

(審議事項)

第18条 単位認定委員会は、次の各号に掲げる事項を審議決定し、これを実施する。

- (1) 歯科総合医育成コース単位認定に関する事項
 - (2) その他歯科総合医育成コース認定医制度の円滑な運営を図るために必要な事項に関する事項
- (委員長)

第19条 単位認定委員会の委員長及び委員は、機構長の指名とする。

2 委員長は、会務を総括する。

(会議)

第20条 委員長は、単位認定委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代行する。

2 単位認定委員会は、年2回開催する。ただし、必要がある場合は、臨時に開催することができる。

(議事の成立)

第21条 単位認定委員会は、委員総数の2分の1以上の出席をもって成立する。

- 2 議事は、出席者の過半数をもって決め、可否同数の場合は議長がこれを決める。
- 3 前項前段の議決には、議長は加わることができない。

(議事録)

第22条 議長は、単位認定委員会の議決事項及びその他の事項について、議事録を作成しなければならない。

2 議事録は、議長並びに議長の指名する委員2名がこれに署名押印しなければならない。

(特別委員会)

第23条 単位認定委員会の円滑な運営を図るため、特別委員会を設けることができる。

2 特別委員会に関する事項は、別に定める。

第四章 認定医の資格申請等

(認定医の申請資格)

第24条 認定医の資格登録を申請することができる者は、第1号、第2号及び第3号のすべての各号に該当する者及び第4号に該当する者とする。

- (1) 日本国歯科医師の免許を有すること。

- (2) 単位認定委員会が別に定める研修会を期限内に修了し、必要単位を修得していること。
- (3) 単位認定委員会が別に定める認定資格試験に合格していること。
- (4) 単位認定委員会が前各号のすべてに該当する者に準じると認めた者。

(認定医の研修科目)

第25条 認定医の資格登録を申請する者は、別表1及び別表2に定める研修科目等を修了しなければならない。

2 別表1及び別表2に定める研修科目等は、単位認定委員会の議を経て機構の承認のうえ変更することができる。

(認定医の資格・称号等)

第26条 認定医の資格・称号は、次の各号とする。

- (1) **Excellent Clinician** は、別表1及び別表2に定めるクリニカルスキルアップセミナーとクリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)を修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (2) **Distinguished Clinician** は、**Excellent Clinician** を授与された者が、別表1及び別表2に定めるインターメディエイトコースを修了し、保存修復系治療・補綴治療の基本・口腔外科インプラント治療等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (3) **Master Clinician** は、**Distinguished Clinician** を授与された者が、別表1及び別表2に定めるアドバンスコースを修了し、歯周治療・インプラント治療・補綴治療・インプラント治療等の知識、能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える。

(認定医の資格申請)

第27条 認定医の資格を申請する者は、次の各号に定める認定申請書類等を、単位認定委員会に提出するものとする。

2 認定医の資格登録申請書類に関する資料

- (1) 認定申請書(様式1号)
- (2) 履歴書(様式2号)
- (3) 所属する学会会員履歴書(様式3号)
- (4) 申請症例報告書(様式4号)
- (5) 主な業績目録(様式5号)
- (6) 認定研修記録書(様式6号)
- (7) 第24条各号に定める事項を証する書類

3 認定医の資格申請書類の提出先は、別表5のとおりとする。

(認定医の資格認定申請納付金)

第28条 認定医の資格を申請する者は、別表3に定める資格認定申請納付金を所定の期日までに、納付しなければならない。

2 一度納入した資格認定申請納付金等は、原則として返付しない。

(認定医の資格登録)

第29条 認定医資格の必要単位取得後、認定資格試験に合格した者は、認定資格試験合格日から起算

して、1年以内に資格登録申請書類に基づき、資格登録手続きを行わなければならない。

2 単位認定委員会で資格登録が承認された者は、認定資格及び称号を授与され、資格登録されるものとする。

(資格認定医の公開)

第30条 前条第2項により、認定資格及び称号を授与された者については、資格認定医として明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修公式ホームページに公開する。

(認定医の資格更新)

第31条 認定医資格は、第29条第2項に定める資格登録の日から、5年間効力を有するものとし、以後5年ごとに資格更新登録を行わなければ認定医の資格を失う。

(認定医の更新のための研修会)

第32条 第26条第1項第1号、第2号、第3号に定める各種の認定医は資格更新のために、単位認定委員会が別に定める研修を修了しなければならない。

(認定医の資格更新納付金)

第33条 認定医の資格を更新する者は、更新のための研修会を修了し、別表4に定める資格更新納付金を所定の期日までに納付し、更新手続きを行わなければならない。

(認定医の資格取り消し)

第34条 次の各号に該当する者については、単位認定委員会の審議により認定医の資格を取り消すことができる。

- (1) 日本国歯科医師の免許を喪失したとき。
- (2) 本人が資格の辞退を申し出たとき。
- (3) 更新のための研修費用、申請料、登録料等の諸費用を期日までに支払いをしないとき。
- (4) 認定医として、不相当と認められる事由が存在するとき。

(認定医の資格再申請)

第35条 認定医の資格を喪失した場合、その事情により改めて認定医の資格の復活の再申請をすることができる。

2 認定医の資格再申請は単位認定委員会が別に定める要件を満たす必要がある。

3 資格再申請者は、前項に定める要件を満たし資格再申請を行い、単位認定委員会がこれを認めたときに認定医の資格が復活するものとする。

(異議)

第36条 単位認定委員会の決定に異議のある者は、委員長に申し出て再審査を求めることができる。

(改廃)

第37条 この規則の改廃は、単位認定委員会の議を経て機構の承認を得なければならない。

第五章 単位認定の運営及び実施等

(資格・称号研修会)

第38条 第26条第1項第1号、第2号及び第3号の各資格・称号の認定を受けるための研修会(以下「研修会」という。)は、次の各号に定めるコースとする。

- (1) Excellent Clinician Course

(2) Distinguished Clinician Course

(3) Master Clinician Course

(研修会コース及び審査)

第39条 各研修会は、次の各号に掲げる基準等に基づき実施する。この規定に定めのない事項については、第15条に定める委員会が定める。

2 Excellent Clinician Course

(1) 研修会

① クリニカルスキルアップセミナーの全科目とする。

② クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の全科目とする。

(2) 認定資格試験（理解度テスト）

① 出題形式は、マークシート方式と記述式とする。

② 出題内容は、各々の研修会に配布されるレジュメやテキストからとする。

③ 100点満点中80点以上を合格基準とする。

④ 不合格者は、追加試験を受験することができる。

⑤ 追加試験受験申請者は、追加試験申請書と追加試験料金を添えて単位認定委員会に申請を行う。その後追加試験を受験する。

(3) 症例発表

① 1症例とし、所定の資料をデジタルスライドプレゼンテーションとしてまとめる。

(4) 研修会受講中等の取り扱いは、次のとおりとする。

① 原則として、クリニカルスキルアップセミナーとクリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の順に受講する。

② 3年以内の所定期間内でクリニカルスキルアップセミナーとクリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の受講が修了し、単位を修得した者は、所定の手続きにより、認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。

③ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない場合は、特別聴講期間外となるため、該当研修会の受講申請（再申請は所定のレポート提出を必要とする。）と受講料（再申請費用 50,000 円）は、改めて納付する。

④ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない者が改めて受講し、所定の受講が修了し、単位を修得した場合は、所定の手続きにより、認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。

⑤ 欠席等の取り扱いは、次のとおりとする。

ア 受講途中の退席は、原則として認めない。

イ 欠席者は、受講中に配布されるレジュメやテキストを基に3カ月に1度開催されるオリエンテーション時に理解度テストを受講する。

ウ 欠席により単位修得が不足した者は、3年以内に該当研修会を受講する。

エ 欠席により単位修得が不足した者の受講料は納付済みであるため、受講研修会に配布されるレジュメやテキストは研修会終了後本人宛に送付する。

オ 欠席により単位修得が不足した者の特別聴講は、事前に送付されたレジュメやテキストを使用する。

3 Distinguished Clinician Course

(1) 研修会

- ① クリニカルスキルアップセミナーの全科目とする。
- ② クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の全科目とする。
- ③ 保存系治療コースの全科目とする。
- ④ 補綴治療の基本コースの全科目とする。
- ⑤ 口腔外科・インプラント治療コースの全科目とする。

(2) 認定資格試験（理解度テスト）

- ① 出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
- ② 出題内容は、各々の研修会に配布されるレジュメやテキストからとする。
- ③ 100点満点中80点以上を合格基準とする。
- ④ 不合格者は、追加試験を受験することができる。
- ⑤ 追加試験受験申請者は、追加試験申請書と追加試験料金を添えて単位認定委員会に申請を行う。
その後追加試験を受験する。

(3) 症例発表

- ① 1年に1症例ごとに発表し2症例とする。
- ② 所定の資料をデジタルスライドプレゼンテーションとしてまとめる。

(4) 研修会受講中等の取り扱いは、次のとおりとする。

- ① オリエンテーションは、保存系治療コース・補綴治療の基本コース、口腔外科・インプラント治療コースの症例等の説明や総合診断力テストとする。
- ② 3年以内の期間内で受講が修了し、単位を修得した者は、所定の手続きにより、認定資格試験を受講することができる。
- ③ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない場合は、資格を一旦停止し、該当研修会の受講申請（再申請は所定のレポート提出を必要とする。）と受講料（再申請費用 70,000 円）は、改めて納付する。
- ④ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない者が改めて受講し、所定の受講が修了し、単位を修得した場合は、所定の手続きにより、認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
- ⑤ 欠席等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア 受講途中の退席は、原則として認めない。
 - イ 欠席により単位修得が不足した者は、3年以内に該当研修会を受講する。

4 Master Clinician Course

(1) 研修会

- ① クリニカルスキルアップセミナーの全科目とする。
- ② クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の全科目とする。
- ③ 保存系治療コースの全科目とする。
- ④ 補綴治療の基本コースの全科目とする。
- ⑤ 口腔外科・インプラント治療コースの全科目とする。

- ⑥ 歯周治療・インプラント治療コースの全科目とする。
- ⑦ 補綴治療コースの全科目とする。
- ⑧ インプラント治療コースの全科目とする。
- (2) 認定資格試験（理解度テスト）
 - ① 出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
 - ② 出題内容は、各々の研修会に配布されるレジュメやテキストからとする。
 - ③ 100点満点中80点以上を合格基準とする。
 - ④ 不合格者は、追加試験を受験することができる。
 - ⑤ 追加試験受験申請者は、追加試験申請書と追加試験料金を添えて単位認定委員会に申請を行う。その後追加試験を受験する。
 - ⑥ 理解度テストの追加試験の出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
- (3) 症例発表
 - ① 1年に1症例ごとに発表し5症例とする。
 - ② 所定の資料をデジタルスライドプレゼンテーションとしてまとめる。
- (4) 口頭試問
 - ① 歯科口腔領域に関わる全人格的な高度専門医療人を養成することなど、認定医制度を十分に理解し、歯科総合医として人格を含む総合的な内容とする。
- (5) 研修会受講中等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ① 5年以内の期間内で受講を修了し、単位を修得した者は、所定の手続きにより、口頭試問と認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
 - ② 5年以内の所定期間内で単位を修得できない場合は、資格を一旦停止し、該当研修会の受講申請（再申請は所定のレポート提出を必要とする。）と受講料（再申請費用 100,000 円）は、改めて納付する。
 - ③ 5年以内の所定期間内で単位の修得を終了しない者は改めて再受講する。その後単位を修得した場合は、所定の手続きにより、口頭試問と認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
 - ④ 欠席等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア 受講途中の退席は、原則として認めない。
 - イ 欠席により単位修得が不足した者は、5年以内に該当研修会を受講する。
 - ウ 欠席により単位修得が不足した者は、事前に送付されたレジュメやテキストを使用する。

（単位認定審査）

第40条 各種の認定医の資格・称号単位認定審査に関する実施取扱いについては第15条に定める単位認定委員会が、別に定める。

（資格認定医の公開の取り扱い）

第41条 第30条に基づく、明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修公式ホームページの資格認定医の公開の取り扱いは、次の各号による。

- (1) 第29条第2項に基づき資格登録された日から資格有効期間中とする。
- (2) 公開内容
 - ① 認定医の種類

② 認定医の氏名

③ 認定医の勤務先、歯科医院及び診療所名称、郵便番号、住所、電話番号

(認定医更新のための研修会の取り扱い)

第42条 第32条に基づく資格更新のための各種の研修会等は、次のとおりとする。

(1) **Excellent Clinician**

① 認定医研修会は毎年度開催し、原則として毎年度受講し修了する。

② 資格更新のための研修会は、原則として毎年度受講し、5年以内に一度症例発表を修了する。

③ 資格更新のための研修会は、単位制とし参加1回につき10単位とする。

④ 単位取得のための有効期限は、別に定めるものとする。

(2) **Distinguished Clinician**

① 認定医研修会は毎年度開催し、原則として毎年度受講し修了する。

② 資格更新のための研修会は、原則として毎年度受講し、5年以内に一度症例発表を修了する。

③ 資格更新のための研修会は単位制とし、参加1回につき10単位とする。

④ 単位取得のための有効期限は、別に定めるものとする。

(3) **Master Clinician**

① 認定医研修会は毎年度開催し、原則として毎年度受講し修了する。

② 資格更新のための研修会は、原則として毎年度受講し5年以内に一度症例発表を修了する。

③ 資格更新のための研修会は単位制とし、参加1回につき10単位とする。

④ 単位取得のための有効期限は、別に定めるものとする。

第六章 雑則

(雑則)

第43条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この規則は、2014年4月1日から施行する。



5. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度細則



5. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度細則

(目的)

第1条 この細則は、明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則第15条第2項、第38条第1項及び第42条第1項に規定する単位認定審査（以下「単位認定審査」という。）に関し、必要な事項を定める。

(単位認定審査の実施等)

第2条 単位認定審査の実施事項は、次の各号に定めるコースとする。

- (1) Excellent Clinician Course
- (2) Distinguished Clinician Course
- (3) Master Clinician Course

2 認定医更新のための研修会の実施等

(実施事項)

第3条 前条第2項第1号、第2号、第3号の実施事項については、次の各号に掲げる基準等に基づき実施する。

1 Excellent Clinician Course

(1) 申請者のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① クリニカルスキルアップセミナー・クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の初日第1回目に、申請者のためのオリエンテーションを10時00分から30分程度で開催する。
- ② Excellent Clinician Course の内容・注意事項等について、説明する。
- ③ Excellent Clinician Course の修得単位認定カードを配布する。
- ④ Excellent Clinician Course 申請者のみのオリエンテーションとする。

(2) 3カ月に1度のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① クリニカルスキルアップセミナー・クリニカルスキルアップセミナー（デモンストレーションコース）の第4、7回目に、申請者のためのオリエンテーションを9時00分から45分程度で開催する。
- ② Excellent Clinician Course の内容、進行経過等について、説明する。
 - ア Excellent Clinician Course の出席状況、単位修得状況等を確認する。
 - イ Excellent Clinician Course 3カ月間の理解度を小テスト等を確認する。
 - ウ Excellent Clinician Course の症例発表方法等を確認する。
- ③ Excellent Clinician Course 受講者は、オリエンテーションへの出席を義務とする。

(3) 理解度テスト

- ① 理解度テストは、歯科総合医育成コース単位認定委員会が作成、実施する。
- ② 理解度テストと症例発表は、同一日とする。
- ③ 午前中に理解度テスト、午後に症例発表とする。

(4) 症例発表（1症例）

- ① 症例発表は、歯科総合医育成コース単位認定委員会が審査、採点を行う。
- ② 症例発表は、次の各号についてスライドプレゼンテーションとしてまとめ、発表する。
 - ア 術前口腔内写真
 - イ 術中口腔内写真（処置経過写真）
 - ウ 術後口腔内写真
 - エ レントゲン
 - オ 歯周検査
 - カ 診断をもとにした治療計画
 - キ 咬合検査 等
- ③ 症例発表は、スライドプレゼンテーション内容を印刷したものを2部作成し、審査委員に提出の上発表する。
- ④ 1症例の発表時間は、10分から15分とする。
- ⑤ 症例発表課題内容が合格基準に満たされていない場合、当日審査委員に指摘された内容を改善した症例、又は別の症例を後日改めて委員会に提出する。
- ⑥ 症例発表日は、理解度テスト実施日と同一日とし、症例発表は午後とする。

2 Distinguished Clinician Course

(1) 申請者のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、オリエンテーションは、通常のコースとは別の日程を定め、年度のはじめに一定の費用を設定し、納付した者に開催する。
- ② Distinguished Clinician Course の内容・注意事項等について、説明する。
- ③ Distinguished Clinician Course の修得単位認定カードを配布する。
- ④ Distinguished Clinician Course 申請者のオリエンテーションとする。

(2) 3カ月に1度のオリエンテーション

- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、オリエンテーションは、十分な時間をかけて開催する。
- ② オリエンテーションは、通常のコースとは別の日程を定め、費用を設定し、納付した者に開催する。
- ③ Distinguished Clinician Course の内容、進行経過等について、説明する。
 - ア Distinguished Clinician Course の出席状況、単位修得状況等を確認する。
 - イ Distinguished Clinician Course 申請者は、総合診断能力を養成することが重要な課題となることから、認定委員による総合診断能力の向上のための練習問題等を解説する。
 - ウ Distinguished Clinician Course 申請者の症例発表方法等を確認する。
- ④ Distinguished Clinician Course 受講者は、オリエンテーションへの出席を原則とする。

(3) 理解度テスト

- ① 理解度テストは、歯科総合医育成コース単位認定委員会が作成し、実施する。
- ② 研修コース毎に配布されるレジュメやテキスト及び内容を基に、Distinguished Clinician Course 申請者には課題を設け、宿題とする。

③ 宿題の課題例は、次の各号を参考とする。

- ア EBM→抜去歯と模型の根管治療
- イ ダイレクトボンディング→抜去歯の充填
- ウ クラウンブリッジ→模型形成とTEC
- エ デンチャー→部分床義歯の設計、総義歯の印象
- オ インプラントベーシック→模型への埋入など

(4) 症例発表 (2 症例)

① 症例発表は、歯科総合医育成コース単位認定委員会が審査、採点を行う。

② 症例発表は、1年に1回開催し、毎年1症例を発表する。

③ Distinguished Clinician Course 申請者は、2症例を発表する。症例発表課題は、次の各号から選択する。

- ア ベーシックなインプラント治療を行った症例
- イ 歯周基本治療の症例
- ウ 義歯症例 (総義歯、部分床義歯)
- エ クラウンブリッジ症例 (咬合)
- オ ダイレクトボンディング症例
- カ 根管治療症例

④ 症例発表は、次の各号をスライドプレゼンテーションとしてまとめ、発表する。

- ア 術前口腔内写真
- イ 術中口腔内写真 (処置経過写真)
- ウ 術後口腔内写真
- エ レントゲン
- オ 歯周検査
- カ 診断をもとにした治療計画
- キ 咬合検査 等

⑤ 症例発表当日は、プレゼンテーションの内容を印刷したものを2部作成し、審査委員に提出の上発表する。

⑥ Distinguished Clinician Course 申請者は、1年目は症例発表とし、通常の研修コースと別の日程を定め、費用を設定し、納付した者に開催する。

⑦ Distinguished Clinician Course 申請者は、2年目は症例発表と理解度テストとし、通常の研修コースと別の日程とする。

⑧ 午前中は理解度テスト、午後は症例発表とする。また、係る費用は別途設定し徴収する。

⑨ 1症例の発表時間は、10分から15分とする。

⑩ 症例発表課題内容が合格基準に満たされていない場合、当日審査委員に指摘された内容を改善した症例、又は別の症例を後日改めて委員会に提出する。

3 Master Clinician Course

(1) 申請者のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者

もいることから、オリエンテーションは、通常のコースとは別の日程を定め、費用を設定し、納付した者に開催する。

- ② Master Clinician Course の内容・注意事項等について、説明する。
- ③ Master Clinician Course の修得単位認定カードを配布する。
- ④ Master Clinician Course 申請者のみのオリエンテーションとする。

(2) 3カ月に1度のオリエンテーション

- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、該当コース申請者のためのオリエンテーションは、十分な時間をかけて開催する。
- ② オリエンテーションは、通常のコースとは別に一定の費用を設定・徴収し、開催する。
- ③ Master Clinician Course の内容、進行経過等について、説明する。
 - ア Master Clinician Course の出席状況、単位修得状況等を確認する。
 - イ Master Clinician Course 申請者は、歯科総合医としての総合診断能力を養成することが重要な課題となることから、認定委員による総合診断能力の向上のための練習問題等を解説する。
 - ウ Master Clinician Course の症例発表方法等を確認する。
- ④ Master Clinician Course 受講者は、オリエンテーションへの出席を義務とする。

(3) 理解度テスト

- ① 理解度テストは、歯科総合医育成コース単位認定委員会が作成、実施する。
- ② 研修コース毎に配布されるレジュメやテキスト及び内容を基に、Master Clinician Course 申請者には課題を設定し宿題とする。

(4) 口頭試問

- ① 口頭試問は、歯科口腔領域に関わる全人格的な高度専門医療人を養成することなど認定医制度を十分に理解し、歯科総合医としてのあり方等を含む総合的な内容とする。
 - ア 国民の健康増進の総合的な推進を図るため、様々な歯科口腔領域に関わることのできる医療人として、生涯にわたり高い専門性を保ちつつ総合医として患者の信頼を得るような高度専門医療人を養成する。
 - イ 「乳幼児から高齢者まで、口腔の健康保持増進に関する知識の普及・啓発、診査、診断、予防、管理」ができ、更に国民に「口腔の健康による健康と生活の質の向上」を提供できる総合的な臨床知識・手技を有する総合臨床歯科医師を養成する。

(5) 症例発表（5症例）

- ① 症例発表は、歯科総合医育成コース単位認定委員会が審査、採点を行う。
- ② 症例発表は、1年に1回開催し、毎年1症例ずつ発表する。
- ③ Master Clinician Course 申請者は、5症例発表を発表する。症例発表課題は、次の内容から選択する。
 - ア オーラルリハビリテーションを行った症例
 - イ 審美歯科症例
 - ウ 歯周外科治療症例
 - エ インプラント治療症例

- ④ 症例発表は、次の各号をスライドプレゼンテーションとしてまとめ、発表する。
- ア 術前口腔内写真
 - イ 術中口腔内写真（処置経過写真）
 - ウ 術後口腔内写真
 - エ レントゲン
 - オ 歯周検査
 - カ 治療方針（治療計画）
 - キ 咬合検査 等
- ⑤ 症例発表は、プレゼンテーションの内容を印刷したものを2部作成し、審査委員に提出の上発表する。
- ⑥ 研修コース毎に配布されるレジュメやテキスト及び内容を基に、Master Clinician Course 申請者には課題を設定し、宿題とする。
具体的内容は、その都度明示する。
- ⑦ 症例論文を提出し、学会投稿を原則とする。
- ア 症例発表の中から、合格症例を「明海歯科医学会」に投稿する。
 - イ 症例発表に関する投稿規程は、「明海歯科医学会規則」による。

（認定医更新のための研修会）

第4条 第42条第1項第1号、第2号、第3号の認定医更新のための研修会実施事項については、次の各号に掲げる基準等に基づき実施する。

- 2 明海大学歯科総合医育成コース単位認定委員会（以下「単位認定委員会」という。）の指定する研修会に参加する。
- 3 資格更新（以下「更新」という。）のための単位取得有効期限は、原則として資格登録された日から5年以内とする。
- 4 更新のための単位取得要件は、原則として次の各号に掲げる基準とする。
 - （1） **Excellent Clinician** は、5年以内に100単位とする。

① 更新のための症例発表	1回につき10単位
② 更新のための研修会	1回につき10単位
③ 単位認定委員会の指定する研修会参加	1回につき10単位
④ 認定医資格申請者対象の症例発表等	1回につき10単位
 - （2） **Distinguished Clinician** は、5年以内に100単位とする。

① 更新のための症例発表	1回につき10単位
② 更新のための研修会	1回につき10単位
③ 単位認定委員会の指定する研修会参加	1回につき10単位
④ 認定医資格申請者対象の症例発表等	1回につき10単位
 - （3） **Master Clinician** は、5年以内に100単位とする。

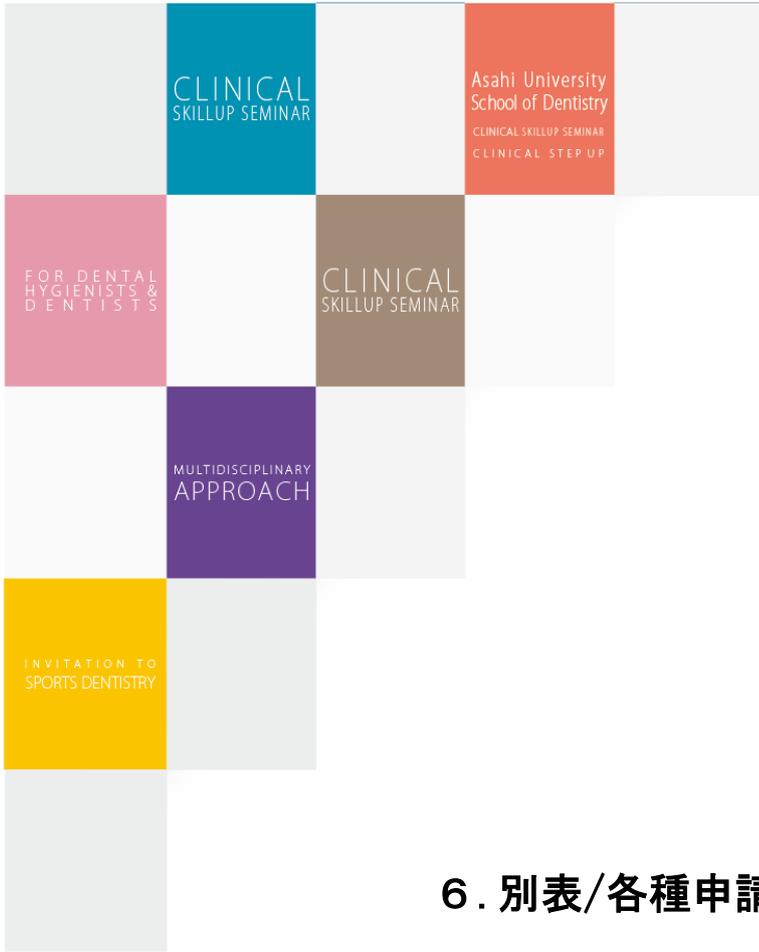
① 更新のための症例発表	1回につき10単位
② 更新のための研修会	1回につき10単位
③ 単位認定委員会の指定する研修会参加	1回につき10単位
④ 認定医資格申請者対象の症例発表等	1回につき10単位

(雑則)

第5条 この細則に定めるほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この細則は、2017年4月1日から施行する。



6. 別表/各種申請書類



6. 別表/各種申請書類

別表1 (認定医の研修科目)

2021年度 歯科総合医養成コース授業科目			科目	年次	時間	単位	
基礎的臨床教育 スキルアップセミナー	Excellent Clinician	1	1 再診治療	1-2	3	0.7	
		2	2 歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座	1-2	3	0.2	
		3	3 診療終了リハビリテーション	1-2	3	0.2	
		4	4 口腔育成(小児歯科)	1-2	3	0.7	
		5	5 臨床解剖学入門	1-2	3	0.2	
		6	6 総合のエビデンスと臨床への展開を再考する	1-2	3	0.2	
		7	7 診療終了のメカニズム	1-2	3	0.2	
		8	8 歯周治療のイオロジー	1-2	3	0.7	
		9	9 臨床歯科矯正学	1-2	3	0.2	
		10	10 スポーツデンティスト(歯科医学へのいざないスポーツ歯科医科)	1-2	3	0.2	
		11	11 歯科医院経営	1-2	3	0.7	
		12	12 歯科治療に伴う上顎洞合併症	1-2	3	0.7	
		13	13 分子形自覚薬学概論	1-2	3	0.2	
		14	14 歯周病	1-2	3	0.2	
		15	15 歯科臨床に必要な患者人種と診療水準の把握	1-2	3	0.7	
		16	16 令和の歯科臨床に必要な臨床的視点	1-2	3	0.2	
		17	17 がんと向き合う	1-2	3	0.2	
		18	18 臨床中(後期)における歯科治療無断症の現状～話題提供～	1-2	3	0.2	
		19	19 認知症と歯の関わり(結びつき)	1-2	3	0.7	
		20	20 自立支援(介護)自立支援科	1-2	3	0.2	
					60	4	
基礎的臨床教育 ステップアップ	Excellent Clinician	29	29 1 診断と治療計画	1-2	6	0.4	
		30	30 2 保存修復	1-2	6	0.4	
		31	31 3 再診治療	1-2	6	0.4	
		32	32 4 歯内療法	1-2	6	0.4	
		33	33 5 予防歯科	1-2	6	0.4	
		34	34 6 歯周病	1-2	6	0.4	
		35	35 7 予防的な治療をもちいた、口腔的治療	1-2	6	0.4	
		36	36 8 インプラント	1-2	6	0.4	
		37	37 9 小児科手術	1-2	6	0.4	
		38	38 10 矯正治療	1-2	6	0.4	
					60	4	
					120	8	
実践的臨床教育 インターメディアエイト	Outstanding Clinician	39	39 1 歯周治療の診察・診断と治療計画(最新治療！)	3-4	6	0.7	
		40	40 2 歯周基本治療(歯周治療Ⅱ)	3-4	6	0.2	
		41	41 3 歯周外科処置の基本(歯周治療Ⅲ)	3-4	6	0.2	
		42	42 4 オープンフリップキ、レッサージ(歯周治療Ⅳ)	3-4	6	0.7	
		43	43 5 初期療法と部分切除術後の治療(歯周治療Ⅴ)	3-4	6	0.2	
		44	44 6 口腔機能回復治療と治療計画の立案(歯周治療Ⅵ)	3-4	6	0.2	
		45	45 7 カリオロジーとMSE療法	3-4	6	0.7	
		46	46 8 EBMTに基づいた、効果的な口腔的腫瘍療法、口腔	3-4	6	0.2	
		47	47 9	3-4	6	0.2	
		48	48 10	3-4	6	0.2	
	49	49 11	3-4	6	0.2		
	50	50 12	3-4	11	0.4		
	51	51 13	3-4	11	0.4		
	52	52 14	3-4	6	0.2		
						39	3.4
	Outstanding Clinician	53	53 1 歯周病を遠征した補綴治療	3-4	6	0.2	
		54	54 2	3-4	6	0.7	
		55	55 3 人生100年時代における新たな歯科治療	3-4	6	0.2	
		56	56 4	3-4	6	0.2	
		57	57 5 補綴治療のデジタル化に向けて	3-4	6	0.2	
58		58 6	3-4	6	0.2		
					36	1.2	
Outstanding Clinician		59	59 1 インプラントペーシックスSession I (インプラント診察・診断・治療計画)	6	6	0.7	
		60	60 2	6	6	0.7	
		61	61 3	6	6	0.2	
	62	62 4	6	6	0.2		
	63	63 5	3-4	6	0.7		
	64	64 6	6	6	0.2		
	65	65 7	6	6	0.2		
	66	66 8	6	6	0.2		
	67	67 9	6	6	0.7		
	68	68 10	6	6	0.2		
					60	2	
Outstanding Clinician	69	69 1	3-4	6	0.7		
	70	70 2	6	6	0.7		
					12	0.4	
					207	7	
実践的臨床教育 アドバンス	Master Clinician	88	88 1	5-6-7-8	3	0.7	
		81	81 2	6	6	0.2	
		82	82 3	5-6-7-8	6	0.2	
		83	83 4	6	6	0.2	
		84	84 5	5-6-7-8	3	0.7	
		85	85 6	6	6	0.2	
		86	86 7	5-6-7-8	6	0.2	
		87	87 8	6	6	0.2	
		88	88 9	6	6	0.2	
		89	89 10	6	6	0.2	
					44	1.6	
Master Clinician	88	88 1	6	6	0.2		
	89	89 2	6	6	0.2		
	90	90 3	6	6	0.2		
	91	91 4	5-6-7-8	6	0.2		
	92	92 5	6	6	0.7		
	93	93 6	6	6	0.2		
	94	94 7	6	6	0.2		
	95	95 8	6	6	0.2		
	96	96 9	6	6	0.7		
	97	97 10	5-6-7-8	6	0.2		
98	98 11	6	6	0.2			
99	99 12	6	6	0.7			
					72	2.4	
Master Clinician	100	100 1	5-6-7-8	6	0.2		
	101	101 2	5-6-7-8	6	0.2		
	102	102 3	5-6-7-8	6	0.7		
	103	103 4	5-6-7-8	6	0.2		
	104	104 5	5-6-7-8	6	0.2		
	105	105 6	6	6	0.2		
	106	106 7	5-6-7-8	6	0.7		
					42	1.4	
					158	5.4	
					403	20.4	

別表2 (認定医の研修コースの修得モデル)

(2022年4月現在)

認定資格	区 分	年次	時間	単位	備考
(1)Excellent Clinician	クリニカルスキルアップセミナー	1・2	60	4.0	
	クリニカルスキルアップセミナー(デモ)	1・2	60	4.0	
	理解度テスト 症例発表				
	計		120	8.0	
(2)Distinguished Clinician	クリニカルスキルアップセミナー	1・2	60	4.0	
	クリニカルスキルアップセミナー(デモ)	1・2	60	4.0	
	保存系治療	3・4	99	6.6	
	補綴治療の基本	3・4	36	2.4	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	60	4.0	
	MTM・矯正治療	3・4	12	0.8	
	理解度テスト 症例発表				
	計		327	21.8	
(3)Master Clinician	クリニカルスキルアップセミナー	1・2	60	4.0	
	クリニカルスキルアップセミナー(デモ)	1・2	60	4.0	
	保存系治療	3・4	99	3.4	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	60	2.0	
	MTM・矯正治療	3・4	12	0.4	
	歯周治療・インプラント治療	5・6・7・8	44	1.6	
	補綴治療	5・6・7・8	72	2.4	
	インプラント治療	5・6・7・8	42	1.4	
	理解度テスト 症例発表 口頭試問				
	合計		485	20.4	

別表3 (資格認定申請納付金)

区 分	(1) Excellent Clinician	(2) Distinguished Clinician	(3) Master Clinician
①資格申請・試験受験料	30,000円	30,000円	30,000円
②資格認定・登録料	30,000円	50,000円	70,000円
③追加試験料	30,000円	30,000円	30,000円

別表4 (資格更新納付金)

区 分	(1) Excellent Clinician	(2) Distinguished Clinician	(3) Master Clinician
①資格更新研修会費用	50,000円	50,000円	50,000円
②資格更新申請料	10,000円	10,000円	10,000円
③資格更新認定登録料	10,000円	20,000円	30,000円
④再申請費用	50,000円	70,000円	100,000円

(注意) ①上記の資格更新研修会費用は、基本料金であり、認定資格により別に研修費用が加算される。

別表5 (資格申請書類の提出先)

明海大学歯科総合医評価機構 宛
 〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 TEL049-279-2733(代)
 TEL049-279-2728(直) FAX049-285-6036 E-mail : univ-ce@dent.meikai.ac.jp

参考1 (認定医の資格申請の流れ)

認定医の資格申請者		生涯研修部	
手続き	書類等	事務処理	処理
①資格申請・試験受験料 (1)Excellent・C (2)Distinguished・C (3)Master Clinician	資格申請 30,000円	①申請者台帳記載・資格 該当コース登録	処理
②各種コースの受講	各種コースの 受講料	①申請者台帳登録情報確認	
③資格認定申請登録	資格認定登録 (1)E.C 30,000円 (2)D.C 50,000円 (3)M.C 70,000円	①試験問題作成 ②症例発表 ③申請者書類審査 ④経歴確認 ⑤資格称号・証明書発行	準備 処理

参考2 (認定医の更新等の流れ)

認定医の資格申請者		生涯研修部	
手続き	書類等	事務処理	処理
①資格更新申請	資格更新申請 10,000円	①申請者台帳記載・資格 該当コース登録	準備
②資格更新のための各種コ ースの受講	各種コースの 受講 50,000円	①所定研修・生涯研修会	判断
③資格更新の認定	資格更新登録 10,000円	①更新者書類審査 ②経歴確認 ③資格称号・証明書発行	処理

(注意) ①上記の資格更新研修会費用は、基本料金であり認定資格により、別に定める研修費用が加算される。

様式 1 (1) 認定申請書

(単位認定委員会記入欄)

受付番号	第 号
受付年月日	西暦 年 月 日
推薦者	Ⓜ
推薦者	Ⓜ

認 定 申 請 書

西暦 年 月 日

明海大学歯科総合医評価機構長 殿

(フリガナ)

氏 名 Ⓜ
会 員 No.

明海大学歯科総合医育成コース認定医制度に関わる資格登録申請書類を添付し、申請します。

申請区分	申請認定医資格	認定申請料	備考
<input type="checkbox"/>	(1) Excellent Clinician		
<input type="checkbox"/>	(2) Distinguished Clinician		
<input type="checkbox"/>	(3) Master Clinician		

(注意) 該当するものに してください。

歯科総合医評価機構

様式 1 (1) 認定申請書 (記入例)

(単位認定委員会記入欄)

受付番号	第 001 号
受付年月日	西暦 2022年 4月 13日
推薦者	明海太郎 印
推薦者	明海花子 印

認 定 申 請 書

西暦 2022年 4月 13日

明海大学歯科総合医評価機構長 殿

(フリガナ) メイカイジロウ

氏 名 明海次郎 印

会 員 No. 000001

明海大学歯科総合医育成コース認定医制度に関わる資格登録申請書類を添付し、申請します。

申請区分	申請認定医資格	認定申請料	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	(1) Excellent Clinician	30,000 円	
<input type="checkbox"/>	(2) Distinguished Clinician		
<input type="checkbox"/>	(3) Master Clinician		

(注意) 該当するものに してください。

歯科総合医評価機構

写真

- 1.縦 4cm×横 3cm
- 2.胸から上部
- 3.本人のみが撮影されたもの
- 4.6か月以内に撮影されたもの
- 5.無帽で正面を向いたもの
- 6.スナップ写真は不可

履 歴 書

西暦 年 月 日現在

フリガナ		男 ・ 女	西暦 年 月 日生
氏 名	(印)	女	(歳)
本 籍			
現住所	〒	TEL	— —
医療機関名			
同上所在地	〒	TEL	— —
学 歴 及 び 職 歴			
西暦 年 月 日	〇〇大学歯学部卒業		
年 月 日	第〇回歯科医師国家試験合格		
年 月 日	歯科医籍登録第〇〇〇〇〇号		
年 月 日	〇〇大学大学院〇〇研究科修了		
職 歴			
年 月 日	〇〇大学歯学部研修医		
年 月 日	〇〇大学研究生		
年 月 日	〇〇大学助手		
年 月 日	〇〇歯科医院勤務		
年 月 日	〇〇歯科医院開業 現在に至る		
学会及び社会における活動			
年 月 日	公益社団法人日本口腔インプラント学会会員 (評議員 理事)		
年 月 日	〇〇		
	(注)1. 学歴は、大学卒業以降をご記入ください。 (注)2. 外国留学については、学生として留学の場合は学歴欄に、研究者として留学の場合は職歴欄にご記入ください。 (注)3. 外国の学位、称号については、原語を併記の上正確にご記入ください。		
賞 罰			
上記のとおり相違ありません。			
	西暦	年	月 日
	氏 名		(印)

様式3 (3) 所属する学会会員履歴書

○所属する学会会員履歴書を添付する。

様式4 (4) 申請症例報告書

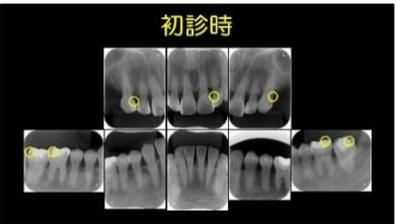
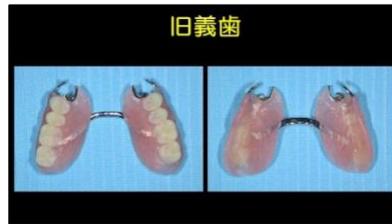
○○○○○の一症例

医療法人○○会○○歯科医院
歯科医師 ○○ ○○

Excellent Clinician コース
発表年月日 ○○○○年○月○日

症例

患者：55歳 女性
主 訴：インプラント治療希望（紹介）
初診日：2020年3月
現病歴：約3年前に上顎臼歯部に部分床義歯を装着し以後良好でしたが、約1年前から合わなくなり、咬めないためインプラント治療を希望され、本診療所へ紹介来院
既往歴：金属アレルギーあり（貴金属は問題ない）
服用中の薬：カルボシステイン、クラリスロマイシン、ルバフィン



歯周組織検査（初診時）

			1	0	2	2	0	1					
4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
4	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3		
7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PPD: Probing Pocket Depth
動 揺: Millerの分類(Ⅱ)
B: 頬側 P: 口蓋側 L: 舌側

bleeding on Probing(%)
50.0%

Plaque Control Record
61.3%

咬合検査

偏心運動時の誘導歯 (○) 咬合干渉部位 (赤)

2	2		前方運動
2	2		
3			右側方運動
2			
	2		左側方運動
	2		

診 断

7654	4567	欠 損
321	123	慢性歯周炎
7654321	1234567	
3	23	う蝕症
76	67	歯列不正

顔貌写真

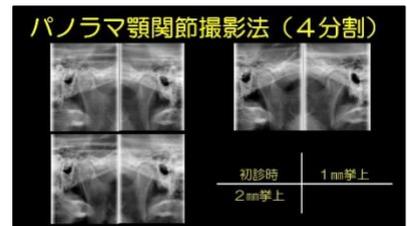
Willis法
瞳孔-口裂間距離72mm
鼻下点-オトガイ底間距離
（旧義歯装着時）70mm
鼻下点-オトガイ底間距離
（義歯未装着時）68mm
下顎安静位法
鼻下点-オトガイ底間距離60mm



問題点と対応策

デンチャースペースの不足、遊離咬合
前歯部突き上げによる軋音
咬合平面的な上顎
固定式の滑触車
リジットサポートデンチャー
咬合平面的な下顎
咬合平面的な不正





治療計画

3 2 1 | 1 2 3 6 7

補綴装置除去
期間調整

口腔衛生指導
スクリーニング
ルートプレーニング
咬合調整

7 | 7

プロビジョナルレストレーション
治療用義歯

1 | 1

矯正

CCまで (3回)

治療計画

6

歯内外科手術

再評価

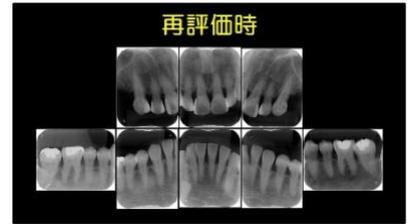
再評価

7 6 | 3 2 1 | 1 2 3 6 7

上顎前歯部遠隔結核
リジットサポートデンチャー
フルジルコニアクラウン

再評価

ナイトガード・メンテナンス

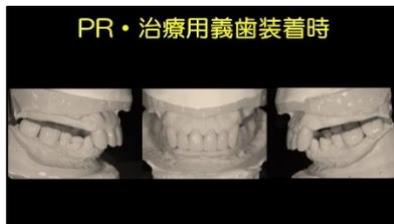
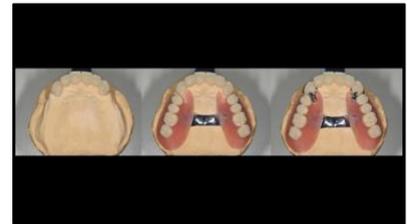
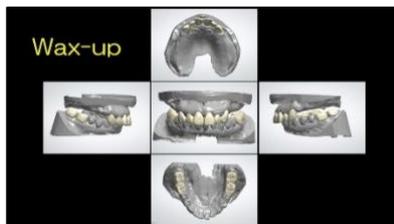
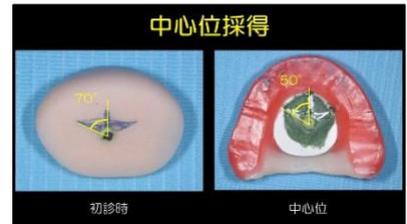


歯周組織検査 (再評価時) 2020.10.2

歯	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
歯肉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯槽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PPD : Probing Pocket Depth
 註 冊 : Millerの分類 (Ⅲ)
 B : 歯根 P : 口唇側 L : 舌側

Bleeding on Probing (%)
 Plaque Control Record
 O%



まとめ

今回、適正な下顎位にてPRと治療用義歯を作製することで、機能性および審美性を向上させることができた。この状態を最終補綴に移行することで予知性の高い補綴処置が可能になると考える

今後の予定

2/15 : 治療用義歯調整, OP
 / : 稼働出し

様式5 (5) 主な業績目録

教育研究業績書(総括)					
					年 月 日
				氏名	Ⓜ
大分類	小分類	単著編数	共著編数	計	備 考
I 著 書	著 書				
	翻 訳 書				
II 学術論文	総 説				
	原 著 論 文				
	症 例 報 告				
III 学会発表	特 別 講 演				
	シンポジウム				
	一 般 発 表				
IV そ の 他	報 告 書				
	そ の 他				

様式6 (6) 認定研修記録書

様式7 第5条(認定医の資格・称号等)認定証書

様式7 (1) Excellent Clinician

<p>認 定 証 Certificate Excellent Clinician</p> <p style="text-align: right;">認定書第〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇殿</p> <p>あなたは歯科総合医育成コースが実施した認定資格試験に合格しましたのでこれを証明します</p> <p>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p style="text-align: right;">明海大学歯学部長 申 基喆 印</p>
--

様式7 (2) Distinguished Clinician

認定証 Certificate Distinguished Clinician	認定書第〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇殿
あなたは歯科総合医育成コースが実施した認定資格試験に合格しましたのでこれを証明します	
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	明海大学歯学部長 申 基喆 

様式7 (3) Master Clinician

認定証 Certificate Master Clinician	認定書第〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇殿
あなたは歯科総合医育成コースが実施した認定資格試験に合格しましたのでこれを証明します	
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	明海大学歯学部長 申 基喆 

組織図 Organization Chart



発行者 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
TEL049-279-2728 FAX049-285-6036
E-mail:univ-ce@dent.meikai.ac.jp
発行日 2022年●月●日



明海大学 歯学部 生涯研修部

〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
TEL:049-279-2728 FAX:049-285-6036

朝日大学 歯学部 生涯研修部

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851
TEL:058-329-3260 FAX:058-329-1137

コースの詳細・WEB 申込みはこちらから

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部

<https://www.m-a-univ-ce.com>

●お問い合わせ

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部

E-mail: info@m-a-univ-ce.com

🔍 明海大学・朝日大学歯学部 CE

QR コードにてご確認ください▶

